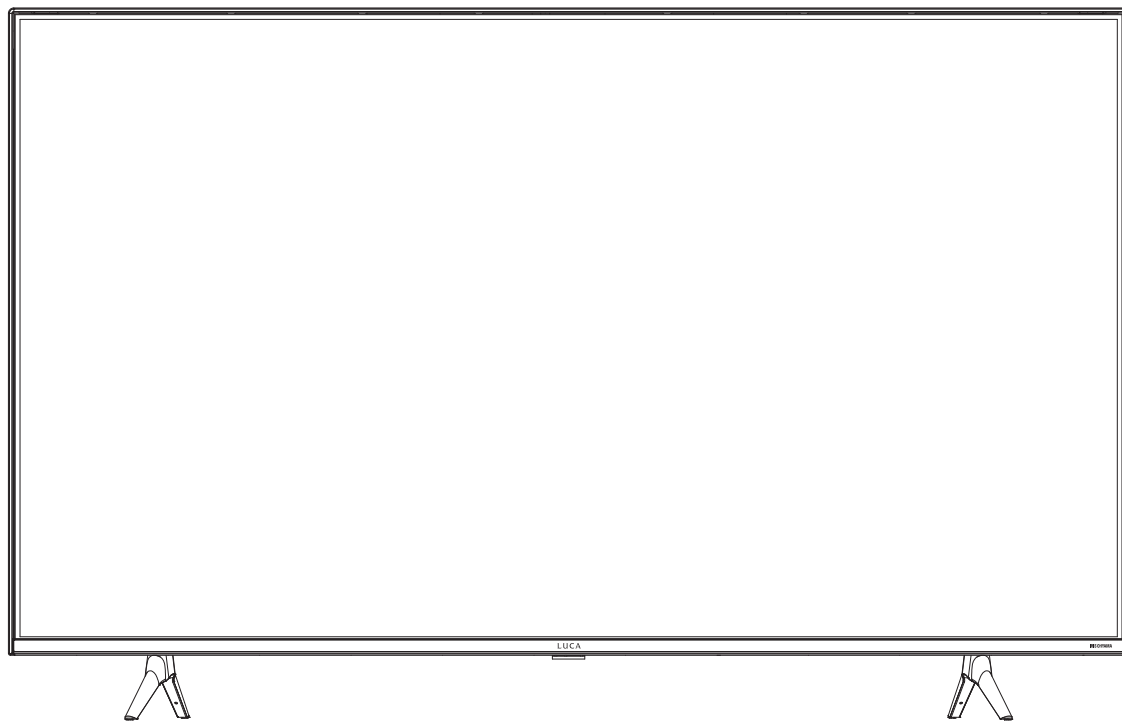


地上／BS／110度CSデジタル／BS4K／110度CS4K
4Kチューナー内蔵液晶テレビ
55XQUC35

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見るように大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

テレビメニューバーについて

テレビボタンを押すと、テレビメニューバーが表示されます。テレビメニューバーからは、さまざまな操作ができます。また、番組表や録画リスト、予約一覧、設定を表示して、予約の確認・修正、設定の確認・変更ができます。

表示するには

		番組視聴中に テレビメニューバーから	番組表から	録画リストから
番組表を表示するには	➡	番組表を選んで決定ボタンを押す	—	テレビボタンを押し、 番組表を選んで決定ボタンを押す
録画リストを表示するには	➡	録画リストを選んで決定ボタンを押す	テレビボタンを押し、 録画リストを選んで決定ボタンを押す	—
予約一覧を表示するには	➡	予約一覧を選んで決定ボタンを押す	テレビボタンを押し、 予約一覧を選んで決定ボタンを押す	テレビボタンを押し、 予約一覧を選んで決定ボタンを押す
設定を表示するには ※P34～39をご覧ください	➡	設定を選んで決定ボタンを押す	—	—

各メニューでできること

		番組視聴中に テレビメニューバーから (→P24、25)	番組表から (→P27、28)	録画リストから (→P29、30)
放送中の番組を選局する	➡	表示されている番組を選んで決定ボタンを押す	放送中の番組を選んで決定ボタンを押し、詳細画面が表示されたら視聴するを選んで決定ボタンを押す	—
見ている番組を録画する	➡	赤ボタンを押す。または録画開始を選択する	放送中の番組を選んで青ボタンを押す、または詳細画面から予約するを選ぶ	—
録画予約する	➡	—	番組を選んで青（クイック予約）ボタンを押す。または詳細画面から予約するを選ぶ	—
タイマー予約する	➡	—	—	—
録画番組を見る	➡	—	—	録画番組を選んで決定ボタンを押す
番組情報を表示する	➡	緑ボタンを押す、または視聴設定を選択し、画面表示を設定する	—	—
番組の詳細情報を見る	➡	ⓘ（番組詳細）を選んで決定ボタンを押す	番組を選んで決定ボタンを押す	番組を選んで赤（番組詳細）ボタンを押す （録画番組の詳細）
データ放送を見る	➡	黄（d）ボタンを押す	—	—
字幕を表示する	➡	緑ボタンを押す、または視聴設定を選択し、字幕表示を設定する	—	—
音声を切り換える	➡	緑ボタンを押す、または視聴設定を選択し、マルチ音声を設定する	—	—

もくじ

テレビメニューバーについて	2
---------------------	---

ご使用の前に

安全上の注意	4
使用上の注意	6
各部の名称	7

準備

リモコンの準備と使いかた	12
設置	13
テレビ視聴の準備	14
録画の準備 ハードディスクの接続	18
外部機器の接続	18
ネットワークの接続	20

使いかた

使いかた	21
テレビメニューバー	24
AIオートとはっきり機能	26
番組表	27
録画リスト	29
予約一覧	31
ジャンル画像について	33

設定メニュー

設定	34
受信設定	35
カスタム設定	37
情報	39
かんたん設定	39
困ったときは	39

機器設定メニュー

機器設定	40
入力表示	41
映像設定	41
音声設定	43
その他の設定	44
バージョン	45

こんなときには

お手入れ	45
故障かな？と思ったら	46
仕様	49
保証とアフターサービス	51
システムアップデートについて	51

予約一覧から	リモコンのボタン
テレビボタンを押し、 番組表を選んで決定ボタンを 押す	番組表ボタンを押す
テレビボタンを押し、 録画リストを選んで決定ボタ ンを押す	録画リストボタンを押す
—	予約一覧ボタンを押す
—	設定ボタンを押す

予約一覧から (→P31 ~ 33)	リモコンのボタン
—	数字ボタンまたはチャンネル ボタンで選ぶ
—	●（録画）ボタンを押す
—	—
タイマー予約で新規追加を選 んで、日時などを設定する	—
—	—
—	画面表示ボタンで切り換える
番組を選んで赤（番組詳細） ボタンを押す （予約番組の詳細）	—
—	dデータボタンを押す
—	字幕ボタンで切り換える
—	音声切換ボタンで切り換える

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実
に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや移動の際は、必ず電源プラ
グをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをし
ない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 交流100V以外では使わない
- 海外で使わない
火災・感電の原因になります。
本機は日本国内専用です。船舶の電源や発
電機、電圧の異なる海外の電源では使用し
ないでください。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。

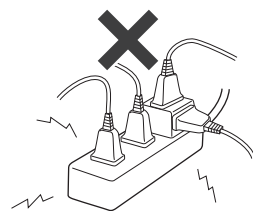


- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してくだ
さい。

- 電源コードを傷つけない
- 電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込
むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因に
なります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使わない
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。電源コードが破損したときは、アイリ
スコールへお問い合わせください。

- コンセントや延長
コードなどの定格
を超える使いかた
をしない



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止
し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする、煙が出ている
- 内部に水や異物が入った
- 本機を落としたり、本機の一部を破損した
- 正常に動作しない（画面が映らない、音
が出ない）
- 電源コードやプラグに傷がある
- ➡使用を中止し、お買い上げの販売店または
アイリスコールへお問い合わせください。



- 内部に異物や水分を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因にな
ります。特にお子様のいるご家庭では注意
してください。
- 通風口から金属類や燃えやすいものを内
部に差し込んだり、落とし込んだりしな
いでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小
さな金属類（安全ピンやヘアピンなど）
を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しない
でください。



● 不安定な場所に設置しない

落下すると、死亡や重大なけがの原因になります。

特に子どもに対する傷害は、多くの場合、以下の予防処置をすることで回避できます。使用中の本機を、そのまま使い続けるか、移動する場合も、同様に以下の注意を払ってください。

- テレビ台を使用するときは、テレビの設置面が平らで、十分に強度があり、ぐらつかないものを使用する
- 台に載せるときは、テレビのスタンドがテレビ台からはみ出さないようにする
- 背の高い台に乗せるときは、テレビと家具の両方に転倒防止処置をする
- テレビの下に、布など不安定になるものを敷かない
- テレビを操作するために台の上によじ登ると危険であることを子どもに教え、実際によじ登らないように注意する



● 台などに設置するときは、必ず付属のスタンドを取り付ける

転倒して、重大なけがの原因になります。付属以外のスタンドなどは使用しないでください。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



● 乾電池の液がもれたときは素手で液に触れない

失明の原因になります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服に付いたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。



● 通風孔をふさがない

布をかけたり、壁などに密接して、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因になります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 本機の設置は周囲から 10cm 以上の間隔を空けてください。



感電注意

● 雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない

感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

リモコンの電池についての注意



● 電池を入れるときは、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、説明書の通りに正しく入れる

間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

● 長期間使用しないときは電池を取り出しておく

液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。

液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



分解禁止

● 分解しない

皮膚や衣服を損傷することがあります。



● 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない

ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。

● 指定以外の電池は使用しない

過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。

● 乾電池は絶対に充電しない

破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。

※ 充電式電池を除く。

安全上の注意 つづき



● 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない

液晶パネルが割れてけがの原因になります。液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。



● 長期間使わないときは、電源プラグを抜く

絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



● 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない

火災や感電の原因になります。

使用上の注意

● 液晶パネルについて

- 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画像が暗くなるようになったら、アイリスコールへご相談ください。

● 本機の温度について

- 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 輸送・設置について

- 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。

● 本書の表記と内容について

- 本機の仕様及び機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- 本書に記載されている本体や画面などのイラストは、実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● ACASチップについて

- 本機はACASチップを内蔵しており4K放送を含むデジタル放送が受信できます。（ACASチップはB-CASカードの機能も備えています。）
- ACASのID番号は、**設定＞情報＞ACAS番号**（→P39）をご覧ください。**設定**を表示するには、**テレビボタン**を押し、**テレビメニューバー**から**設定**を選んで**決定**ボタンを押してください。（→P34）

● ダブル録画について

- 本機は、デジタル放送2番組を同時録画することができます。
- ただし、BS・110度CSの4K放送の2番組を同時録画することはできません。

● アンテナについて

- 地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送対応型のUHFアンテナが必要です。
- BS・110度CS及びBS 4Kの右旋のデジタル放送（NHK及び無料の民放テレビ放送）を受信するには、BS・110度CS用アンテナが必要です。
- BS 4K及び110度CS 4Kの左旋のデジタル放送を受信するには、左旋のデジタル放送に対応したアンテナ・混合器・ブースター・分波器・分配器が必要です。

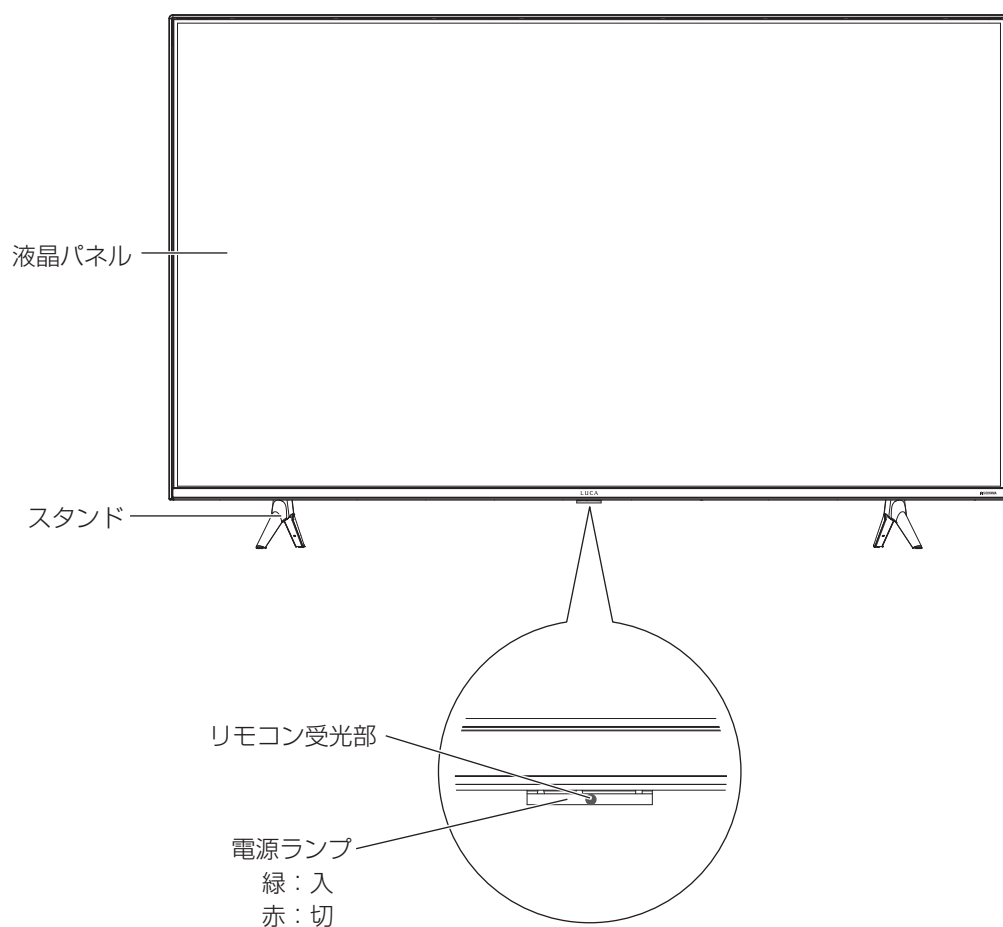
● 廃棄するときは

- 本機は家電リサイクル法の対象製品です。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの液晶テレビを廃棄される場合は、収集運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

- 本機を廃棄するときは、個人情報の消去をしてください。（**機器設定＞その他の設定＞設定初期化**→P45）**機器設定**を表示するには、**メニューボタン**を押してください。（→P40）
- 有料放送・ネットワークサービスなどを契約している場合は、上記の方法では情報は消去されないの、契約した放送局に連絡してください。

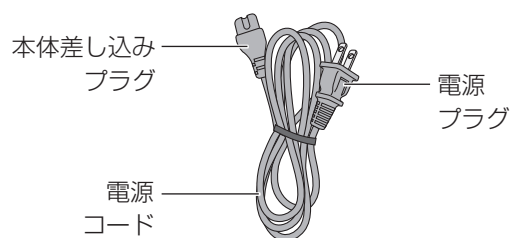
各部の名称

■ 本体前面



■ 付属品

電源コードセット



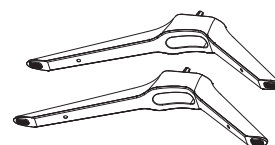
リモコン



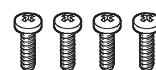
単4形乾電池×2
(テスト用)



スタンド×2

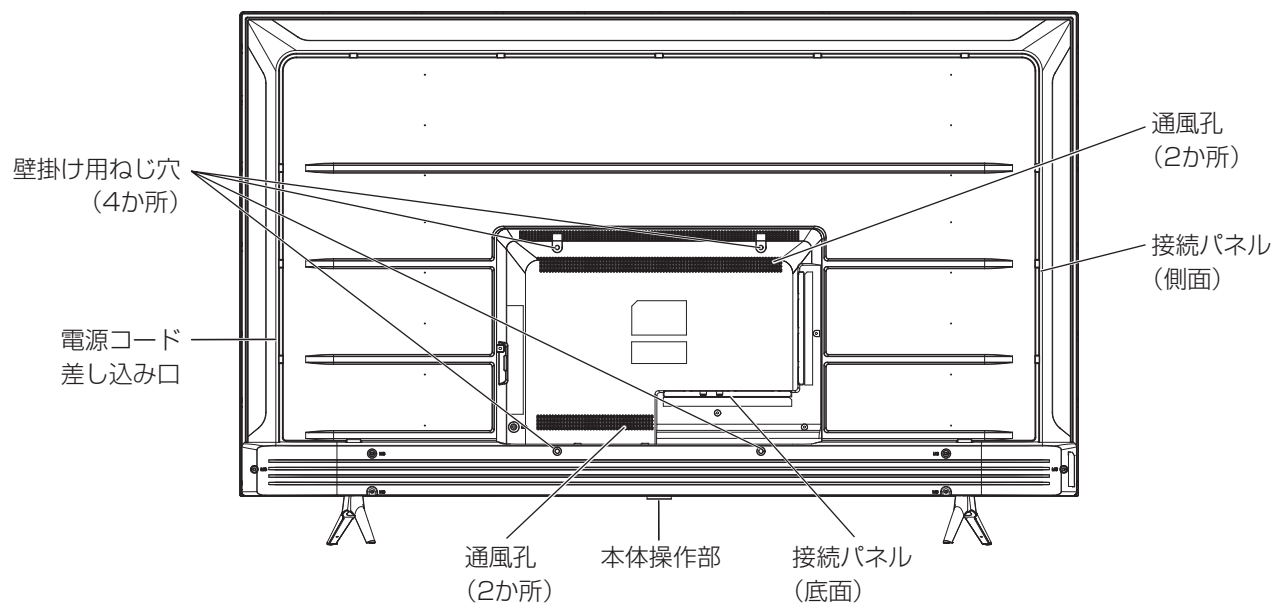


スタンド固定用ねじ×4

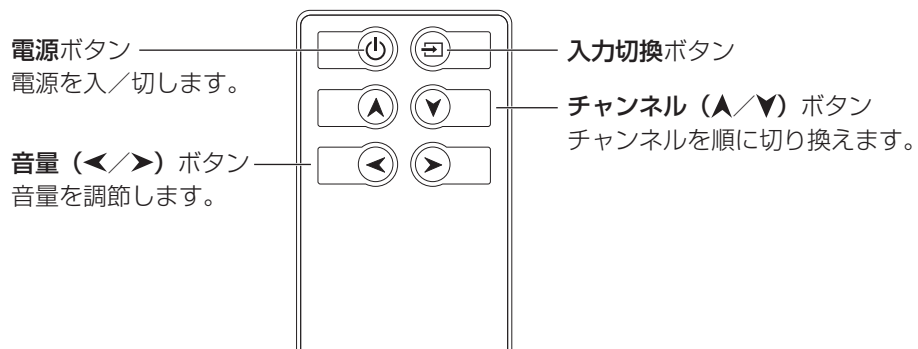


各部の名称 つづき

■ 本体背面

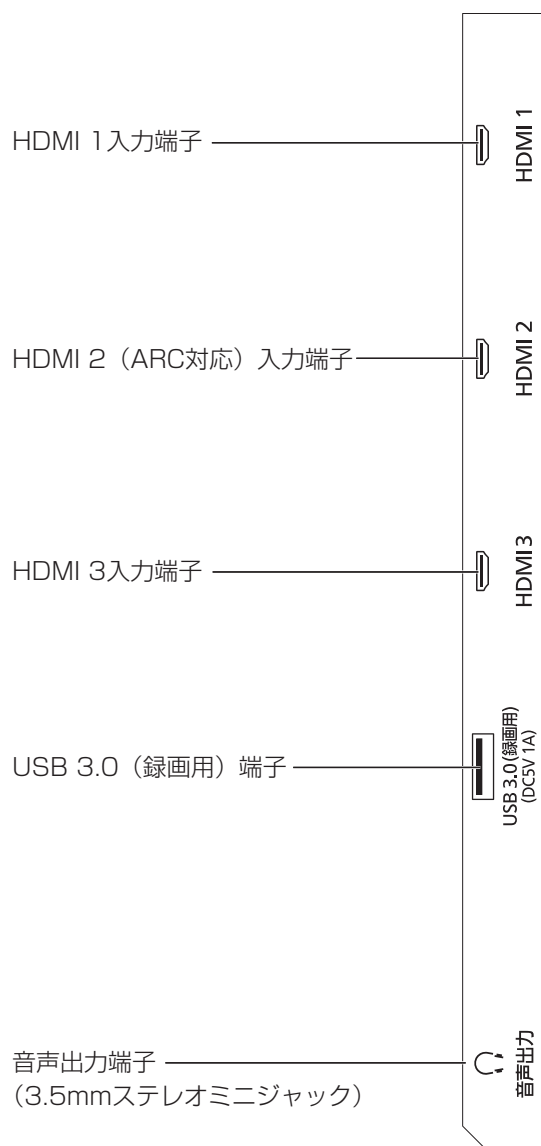


■ 本体操作部

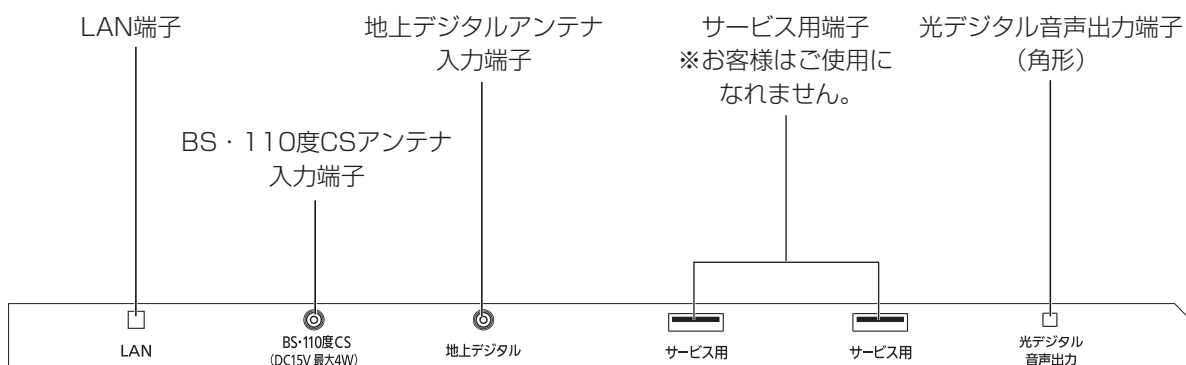


■ 接続パネル

【側面】



【底面】



各部の名称 つづき

■ リモコン

電源ボタン

テレビの電源を入／切します。

メニューボタン

機器設定のメニューを表示します。(→P40)

画面表示ボタン

視聴している番組の情報を表示します。(→P22)
録画番組の再生中は再生中の番組の情報を表示します。

dデータボタン

データ放送を表示します。(→P23)

▲／▼／◀／▶ボタン

操作画面や番組表、機器設定などで、項目を移動します。

戻るボタン

操作画面や番組表、機器設定などで、1つ前の画面に戻ります。

チャンネル 入／Vボタン

チャンネルを順に切り換えます。(→P21)

消音ボタン

音声を消します。もう一度押すか、音量 + ボタンを操作すると消音は解除されます。(→P21)

録画リストボタン

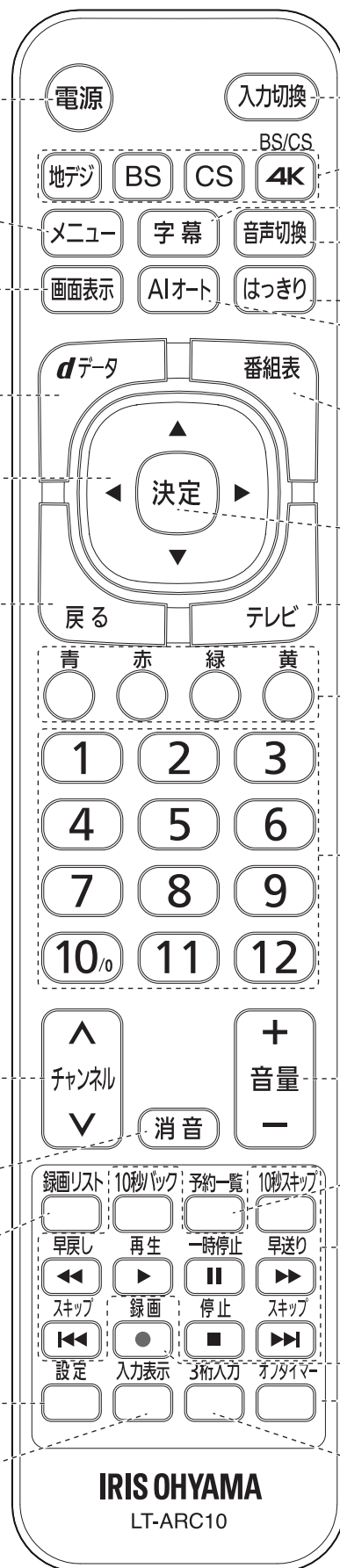
録画番組のリストを表示します。(→P29、30)

設定ボタン

設定メニューを表示します。(→P34 ～ 39)

入力表示ボタン

視聴している外部入力の情報を表示します。(→P22)



放送選択ボタン

受信する放送を選びます。

音声切換ボタン

2か国語／ステレオなど、音声を切り換えます。(→P22)

AIオートボタン

AIオートのオン／オフの設定をするときに使用します。
(→P26)

決定ボタン

▲／▼／◀／▶ ボタンで選択した項目を決定します。

青、赤、緑、黄ボタン

さまざまな機能ボタンとして使用します。
機能は画面に表示されます。

数字ボタン

視聴するチャンネルを選びます。数字の入力にも使用します。

音量 + / - ボタン

音量を調節します。(→P21)

予約一覧ボタン

予約のリストを表示します。(→P31 ～ 33)

再生機能ボタン

外付けUSBハードディスクを接続して、録画した番組を再生するときに使用します。(→P30)

オフタイマーボタン

オフタイマーの設定ができます。(→P22)

入力切換ボタン

テレビや接続した機器など、視聴する入力を切り換えます。(→P21)

字幕ボタン

字幕の表示を切り換えます。(→P22)

はっきりボタン

はっきりのオン／オフの設定をするときに使用します。
(→P26)

番組表ボタン

番組表を表示します。(→P27、28)

テレビボタン

テレビメニューバーを表示します。(→P24 ～ 26)
番組表や録画リスト、予約一覧の表示中、録画番組の再生中に押すと、それぞれの画面の**操作メニューバー**を表示します。

録画ボタン

視聴中の番組の録画をスタートします。(→P23)

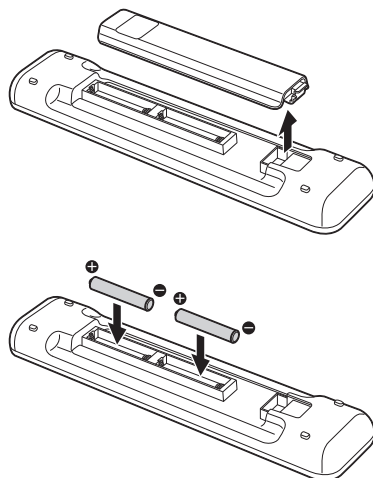
3桁入力ボタン

3桁の数字でチャンネルを選局します。(→P21)

リモコンの準備と使いかた

■ 電池を入れる

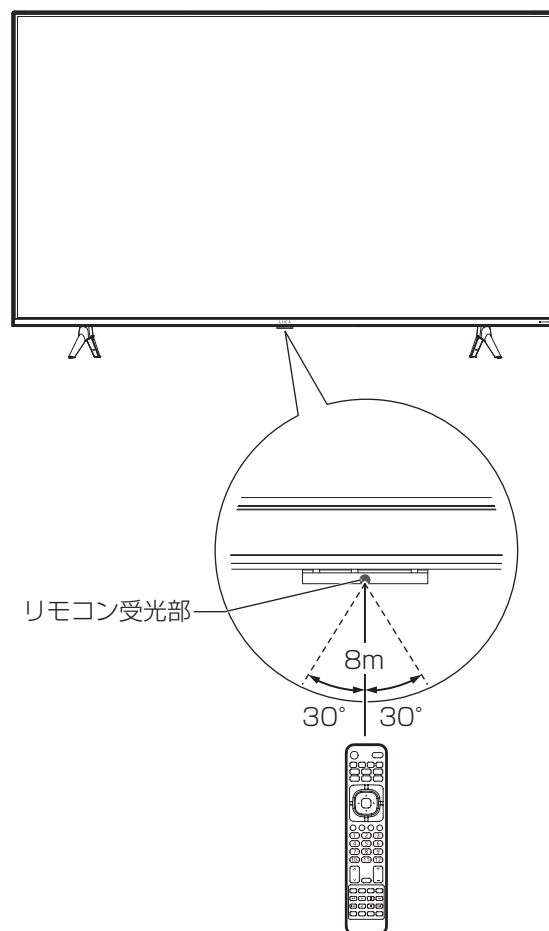
- 背面のカバーを開け、単4形乾電池を2個、指定の向きに入れてください。電池を入れた後は、忘れずにカバーを閉めてください。



■ リモコンで操作できる範囲

- リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて、約8m以内、左右30°の範囲で操作してください。

- 上方からリモコンを操作すると、操作信号を受信できないことがあります。リモコン受光部の正面から操作してください。
- リモコンと本体のリモコン受光部の間にものを置かないでください。



注意

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。電気が逆流して火災やけがの原因になります。
- 乾電池の入れかたが正しくないと、火災の原因になります。
- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたりしないでください。
- 絶対に火の中に入れてください。
- 直射日光の当たる場所に置かないでください。

- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則にしたがってください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

設置

■ スタンドを取り付ける

台などに設置するときは、付属のスタンドを取り付けてください。

- 電動ドライバーなどを使用するときは、締めすぎによる破損に注意してください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。

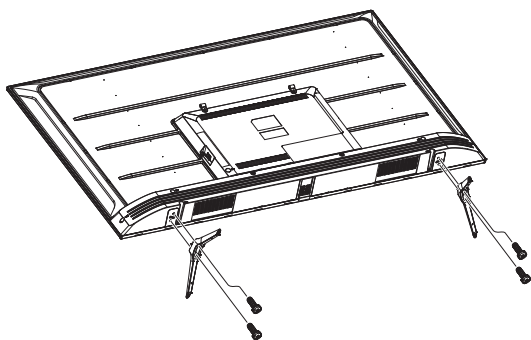


注意 ● 必ず転倒防止対策をしてください。

- ・ スタンドは左右共通です。

1 台の上に毛布などを敷き、その上に液晶パネルを下向けにしてテレビを置く

2 付属のねじで、本体底面にスタンドを取り付ける



■ 壁掛けで使用するとき

本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- ・ テレビを取り付ける壁の強度には十分注意してください。
- ・ 壁掛けで使用するときは、スタンドを外してください。



注意

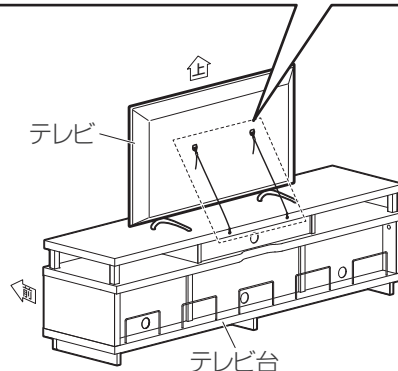
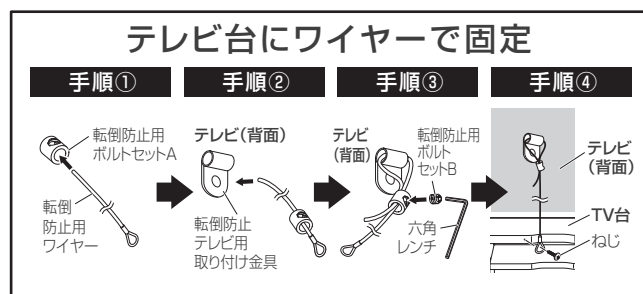
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者に依頼してください。
専門の業者以外が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりした場合、テレビが落下して、大けがの原因になります。

- 壁掛け金具については、仕様（→P49）を参照して、ねじ穴の寸法が合うものを使用してください。
- 指定以上の長いねじは使用しないでください。製品の内部を破損するおそれがあります。

■ 転倒・落下防止について

転倒・落下防止器具を取り付ける台の強度によっては、転倒落下の強度が大幅に減少します。その場合は適当な補強を施してください。

- 転倒などの危険に備え、転倒防止の処置を行ってください。
 - ・ 地震の場合などに倒れるおそれがあります。安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。
 - ・ 地震などでの転倒・落下によるケガなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
- 転倒防止にはテレビ転倒防止ワイヤー TBW-600（別売り）等を使用し、転倒防止処置を行ってください。



テレビ視聴の準備

■ アンテナを接続する

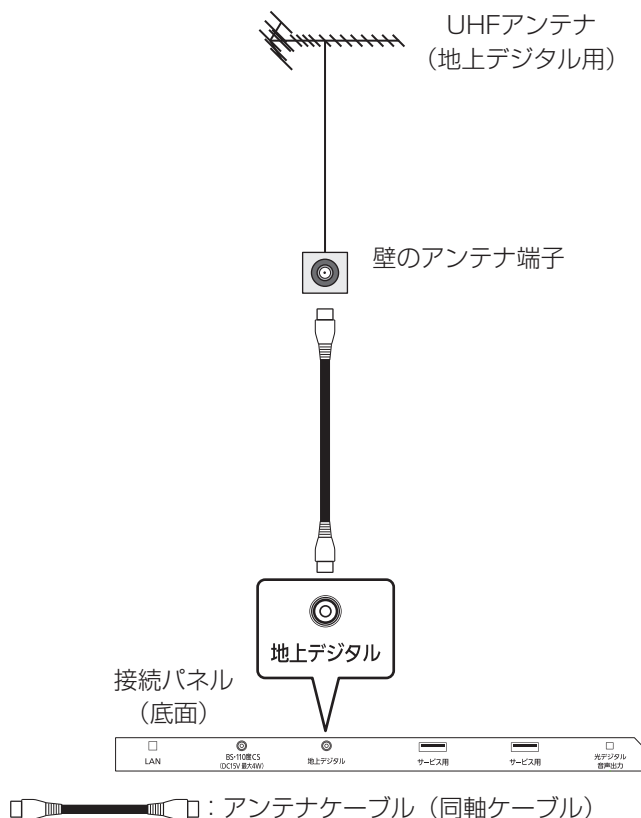
- アンテナを接続する前に、必ず本機および接続している機器の電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置や調整については、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグは、形状によってはアンテナ端子への挿入が困難なものがあります。

- ・ 信号の受信レベルは、天候の影響などにより変動します。アンテナを設置するときは、アンテナレベルを確認し、アンテナの調整、ブースターの追加などを行ってください。
- ・ ケーブルテレビやインターネット配信などで地上デジタル放送を視聴するには、ケーブルテレビ会社やインターネット配信の会社の説明にしたがってください。
- ・ すでに設置してあるアンテナを使用する場合は、使用する場所やアンテナの設置状況によって、取り換えや調整、ブースターの設置などが必要になることがあります。

- アンテナや、接続に必要なアンテナケーブルは付属していません。使用するアンテナの種類や使用環境条件に合わせて、適切なケーブルを使用してください。

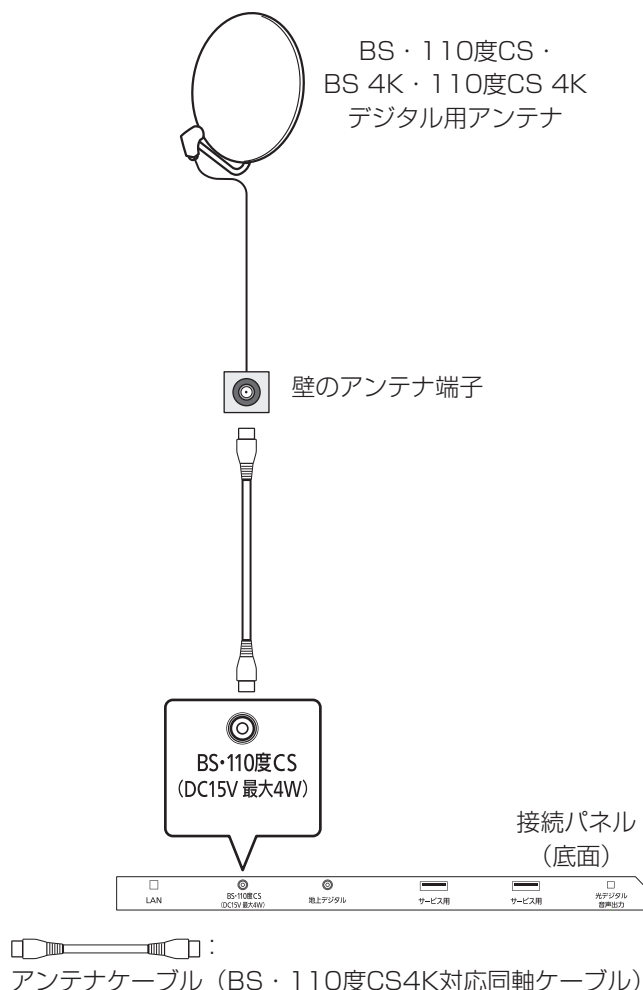
地上デジタル放送

- ・ 地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送対応型のUHFアンテナが必要です。



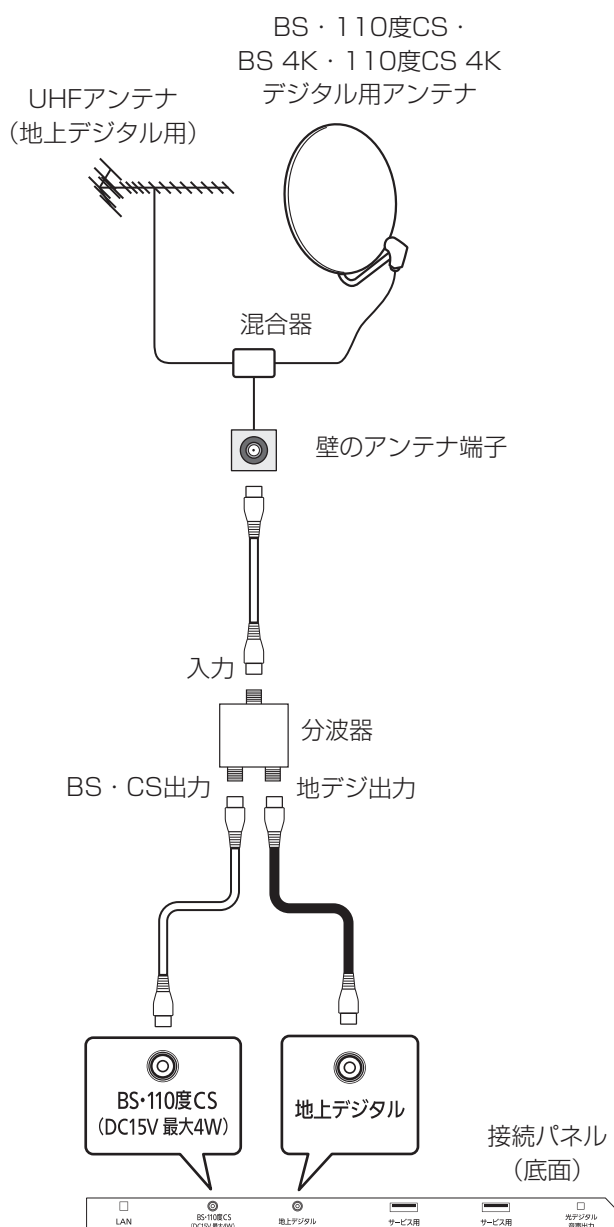
BS・110度CSデジタル放送

- ・ BS・110度CSデジタルおよびBS 4Kの右旋のデジタル放送 (NHKおよび無料の民放テレビ放送) を受信するには、BS・110度CS用アンテナが必要です。
- ・ 110度CSデジタル放送を受信するには、110度CSデジタル対応のケーブルを使用してください。
- ・ 110度CSデジタル放送を受信して、ブースターやBS・110度CS用分配器を使用する場合は、110度CSデジタル放送 (周波数2,150MHz) に対応した機器を使用してください。
- ・ BS 4Kおよび110度CS 4Kの左旋のデジタル放送を受信するには、左旋のデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースター・混合器・分配器・分波器・ケーブルなども左旋の帯域に対応したものを使用してください。
- ・ BS・110度CS・BS 4K・110度CS4Kデジタル用アンテナには、必要に応じて、本機のアンテナ端子から電源を供給できます。アンテナへの電源供給の設定については、**設定>受信設定>アンテナ電源 (LNB電源) 設定** (→P36) で設定してください。**設定**を表示するには、**設定**ボタンを押すか、**テレビ**ボタンを押し、**テレビメニューバー**から**設定**を選んで**決定**ボタンを押してください。 (→P34)
- ・ アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。



地上デジタルとBS・110度CSデジタルが、1本のケーブル（または1個の壁のアンテナ端子）にまとめてある場合

- 地上デジタル用アンテナと、BS・110度CS・BS 4K・110度CS 4Kデジタル用アンテナが、混合器を使用して1本のケーブル（1個の壁のアンテナ端子）にまとめてある場合は、分波器で2本のケーブルに分け、本機の地上デジタル用アンテナ端子とBS・110度CSデジタル用アンテナ端子に接続してください。
- アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。

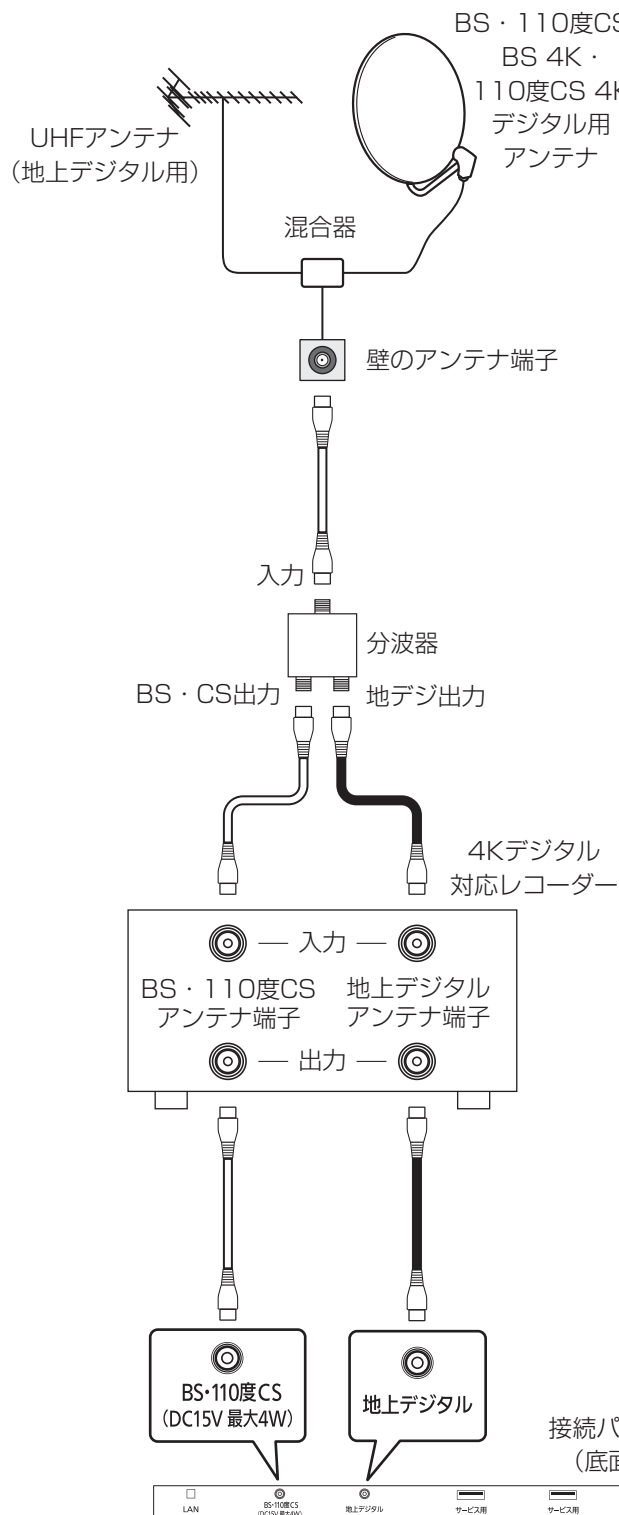


アンテナケーブル (同軸ケーブル)

アンテナケーブル (BS・110度CS4K対応同軸ケーブル)

レコーダーをつなぐとき (4Kデジタル放送に対応したレコーダーの場合)

※ レコーダーに録画した番組を再生して視聴するには、レコーダーのHDMI出力端子と本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。(→P18)



アンテナケーブル (同軸ケーブル)

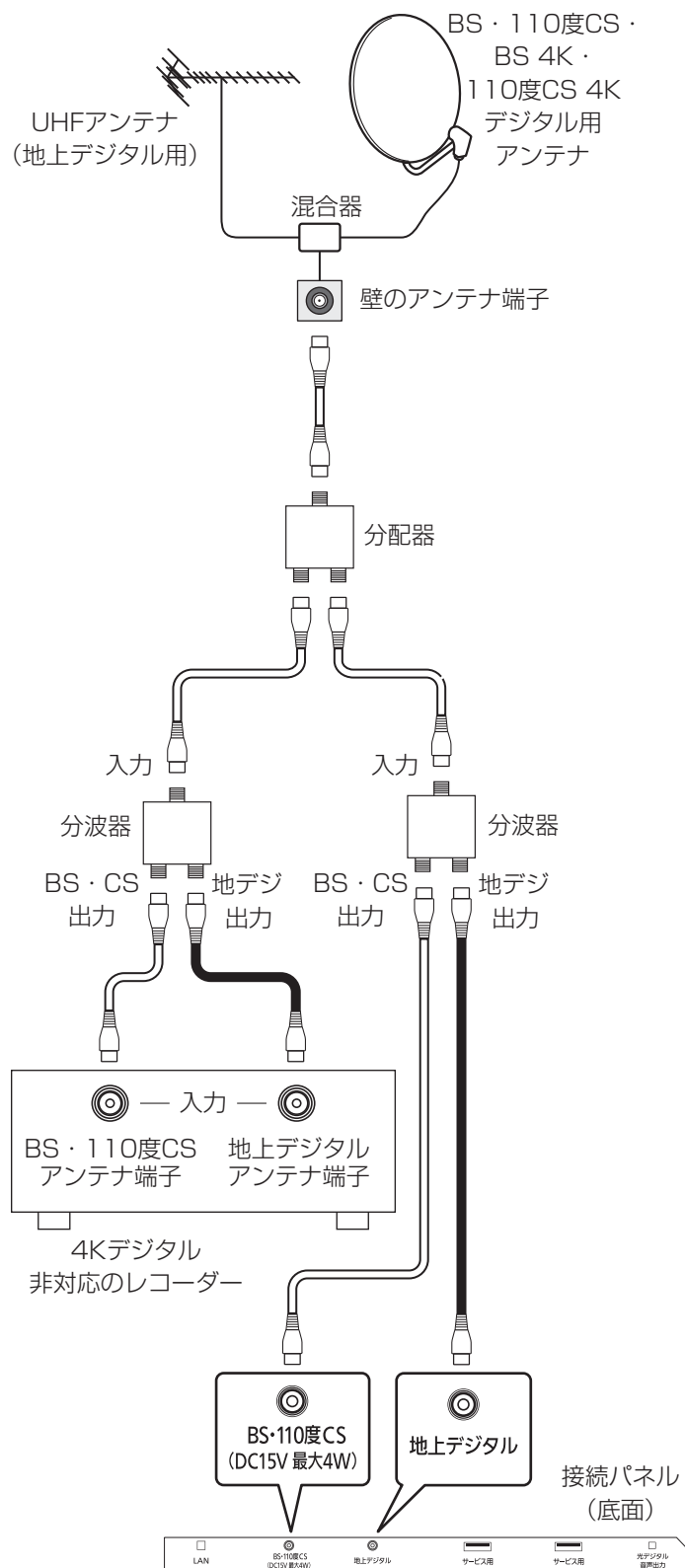
アンテナケーブル (BS・110度CS4K対応同軸ケーブル)

テレビ視聴の準備 つづき

レコーダーをつなぐとき

(4Kデジタル放送非対応のレコーダーの場合)

※ レコーダーに録画した番組を再生して視聴するには、レコーダーのHDMI出力端子と本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。(→P18)



アンテナケーブル (同軸ケーブル)

アンテナケーブル (BS・110度CS4K対応同軸ケーブル)

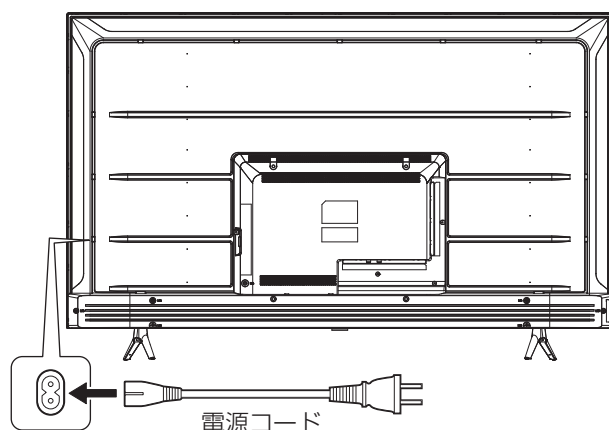
■ 電源の接続



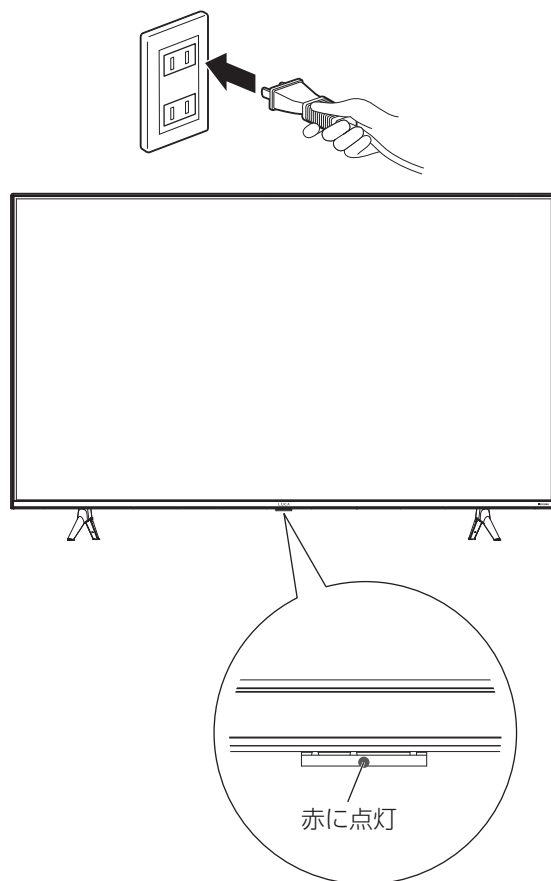
注意

- 電源プラグは、すぐに抜くことができるように、手の届く位置のコンセントに接続してください。
- 付属以外の電源コードを使用しないでください。
- 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。

1 電源コードの本体差し込みプラグを、本体背面の電源コード差し込み口に差し込む



2 電源プラグをコンセントに差し込む



■ かんたん設定

テレビを設置して、電源を接続したら、テレビ放送を視聴するために、**かんたん設定**を行ってください。

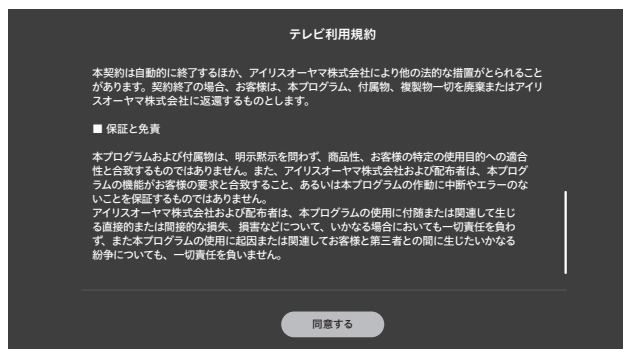
1 電源を入れる

- ・リモコンの**電源**ボタンを押してください。
- ・本体の電源ボタンを押しても、電源を入れることができません。
- ・初めて電源を入れたときは、「**かんたん設定を開始します。**」というメッセージが表示された後、**かんたん設定**の画面に進みます。**デジタル放送初期化**(→P39)を行ったときは「初回設定を開始します。」と表示された後、初回設定の画面に進みます。



2 画面の案内にしたがって設定を行う

- ・**テレビ利用規約**が表示されたら、必ずよく読んで、**同意する**を選び、**決定**ボタンを押してください。(デジタル放送初期化を行って再度**かんたん設定**する場合は、表示されません。)



- ・「**本体にアンテナ線が接続されていることを確認してください。**」と表示されたら、確認して**次へ**を選んで**決定**ボタンを押してください。

- ・「**アッテネータ設定**」「**アンテナ電源 (LNB電源) 設定**」については、▲／▼ボタンで項目を選んで**決定**ボタンを押すと、**OFF** / **ON**が切り換わります。



- ・郵便番号を入力するときは、数字ボタンで数字を入力するか、◀／▶ボタンで移動して▲／▼ボタンで数字を選んでください。最後に◀／▶ボタンで**次へ**を選んで、**決定**ボタンを押してください。



3 チャンネルスキャン画面が表示されたら、都道府県を確認し、スキャン開始を選んで決定ボタンを押す

- ・スキャンが完了するまでお待ちください。
- ・スキャンが完了したら、受信チャンネルの一覧が表示されます。



- ・番組表に表示するチャンネルにはチェックが入っています。チェックの入っていないチャンネルを番組表に表示するとき、チェックの入っているチャンネルを番組表から消すときは、▲／▼／◀／▶ボタンでチャンネルを選び、**決定**ボタンを押してください。

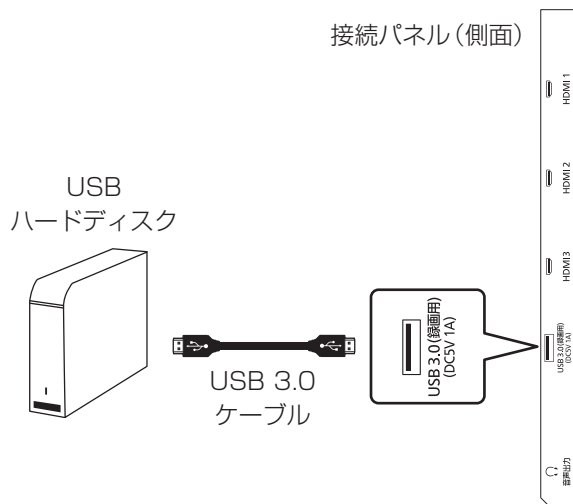
4 ▲／▼／◀／▶ボタンで完了を選び、決定ボタンを押す

- ・**かんたん設定**は完了です。

録画の準備 ハードディスクの接続

- ・ 外付けUSBハードディスクを接続して登録すると、番組を録画・再生することができます。

1 テレビ本体の電源を切にして、外付けUSBハードディスクを接続する



- ※ 本機に接続できる外付けUSBハードディスクについては、50ページに記載のURLより確認してください。
- ※ ACアダプターで動作するハードディスクは、必ずハードディスクに付属のACアダプターを使用してください。
- ※ USBハブは使用できません。

- パソコンやほかのテレビで使用していた外付けUSBハードディスクを本機に接続して登録すると、保存していたデータはすべて消去されます。
- 外付けUSBハードディスクの動作中は、外付けUSBハードディスクの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。保存した内容が消えたり、ハードディスクが故障したりする原因になります。

2 録画用ハードディスクを登録する

- ・ テレビ本体の電源を入れたら、録画用HDDとして登録するかどうか表示されます。
はいを選んで、手順にしたがって登録を行ってください。



- ・ 登録の手順について、詳しくは37ページをご覧ください。
- ・ 上の画面が表示されない場合は、**設定>カスタム設定>録画設定**で**録画用HDD登録**(→P37)を選び、**決定**ボタンを押し、画面の案内にしたがって登録を行ってください。**設定**を表示するには、**設定**ボタンを押すか、**テレビ**ボタンを押し、**テレビメニューバー**から**設定**を選んで**決定**ボタンを押してください。(→P34)

3 ハードディスクを取り外す

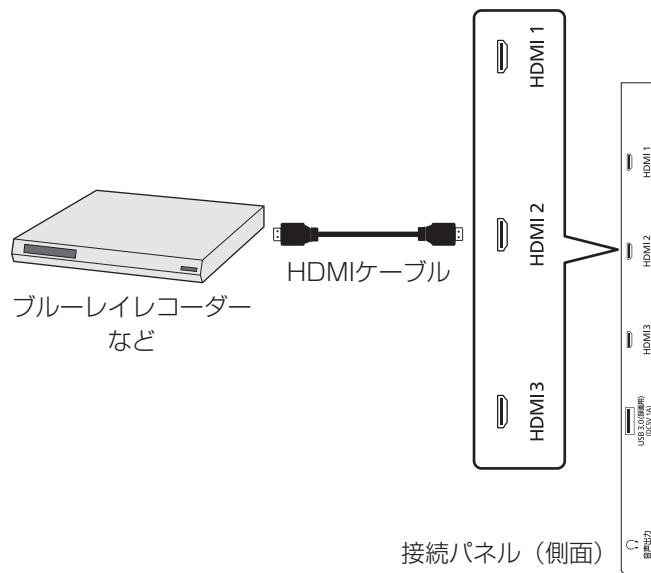
- ・ 録画用ハードディスクを取り外す場合は、**カスタム設定**→**HDD取り外し**を行ってください。(→P37)

外部機器の接続

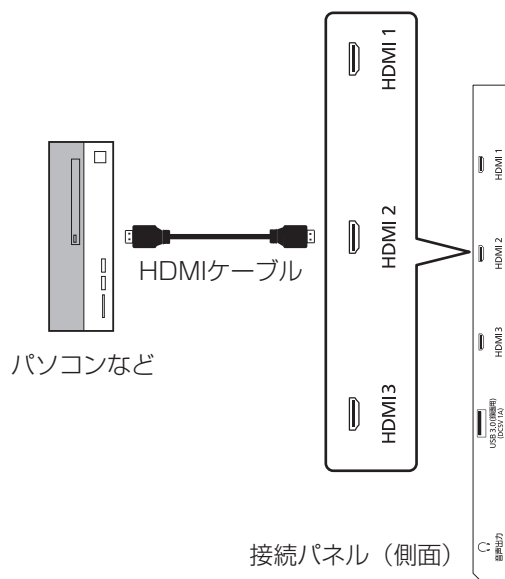
■ 外部機器で再生して本機で視聴するには

HDMIで接続する

- ・ DVD・ブルーレイなどのプレーヤー・レコーダーを、本機とHDMIケーブルで接続してください。



- ※ 4K映像を再生して本機で視聴する場合は、「4K対応HDMIケーブル」として認証されたものを使用してください。
- ※ この接続は、DVD・ブルーレイレコーダーなどで再生したものをテレビで視聴するための接続です。DVD・ブルーレイレコーダーなどでデジタル放送を録画するには、アンテナの接続が必要です。(→P15)
- ・ パソコンのモニターとして使用する場合も、パソコンと本機をHDMIケーブルで接続してください。

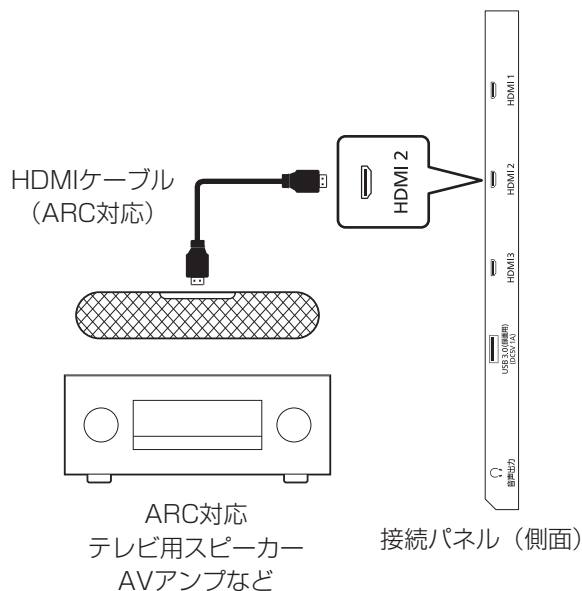


- ※ 解像度などの設定は、接続したパソコンで行ってください。通常は、パソコンがテレビを検知して自動で設定します。

■ 外部機器で音声を再生・録音する

HDMI（ARC）で接続する

- ARC対応のHDMI端子を備えたテレビ用スピーカーやAVアンプなどに音声を出力する場合は、本機の**HDMI 2**（ARC対応）入力端子と、外部機器のARC対応HDMI端子を、ARC対応のHDMIケーブルで接続してください。

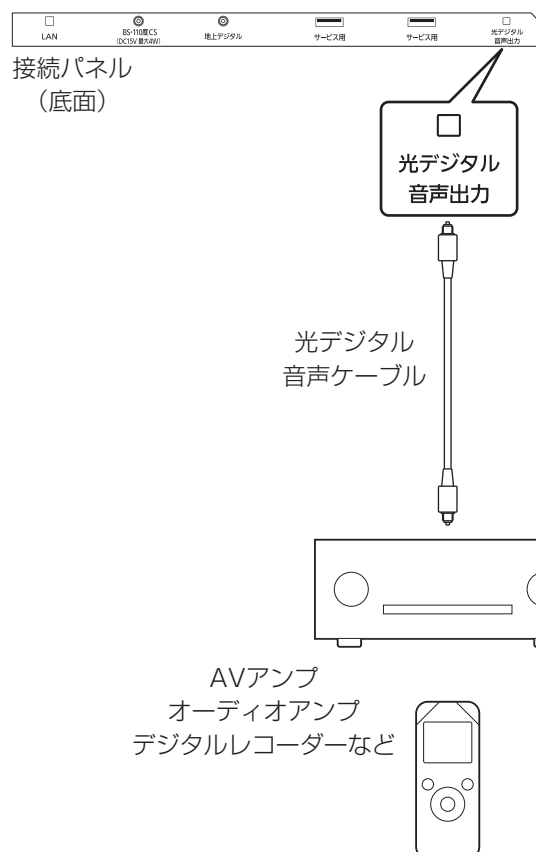


- HDMI 2（ARC対応）入力端子に接続した機器で、音声を再生するには、**機器設定＞その他の設定＞HDMI連動設定＞HDMI連動**で、**入**を選んでください。（→P44）
- HDMI 2（ARC対応）入力端子に接続した機器で、音声を再生するには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞出力ポート**（→P44）で、**HDMI ARC**を選んでください。
- AVアンプでサラウンド音声を再生するには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞フォーマット**で、**自動**を選んでください。（→P44）
- 2チャンネルのオーディオアンプやサウンドスピーカーで音声を再生したり、デジタルレコーダーに音声を録音したりするには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞フォーマット**で、**PCM**を選んでください。（→P44）
- 接続した機器の音量は、テレビのリモコンで操作することができます。（→P45）

● 機器設定を表示するには、メニューボタンを押してください。（→P40）

光デジタル音声ケーブルで接続する

- 外部機器（AVアンプ・オーディオアンプ・デジタルレコーダーなど）の光デジタル音声入力端子と、本機の**光デジタル音声出力**端子を、光デジタル音声ケーブルで接続してください。
- ※ 光デジタル音声ケーブルの端子は、角型とミニの2種類があります。接続する機器を確認して、適切なケーブルを用意してください。（本機の端子は角型です。）



- 光デジタル音声出力端子に接続した機器で、音声を再生するには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞出力ポート**で、**光デジタル音声**を選んでください。（→P44）
- AVアンプでサラウンド音声を再生するには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞フォーマット**で、**自動**を選んでください。（→P44）
- 2チャンネルのオーディオアンプやサウンドスピーカーで音声を再生したり、デジタルレコーダーに音声を録音したりするには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞フォーマット**で、**PCM**を選んでください。（→P44）
- 再生する音量は接続した機器で調節してください。
- テレビから音が出ないようにするには、テレビの音量を下げるか、**消音**ボタンを押して音声を消してください。
- ※ 番組によっては、デジタル音声が出力できない場合があります。

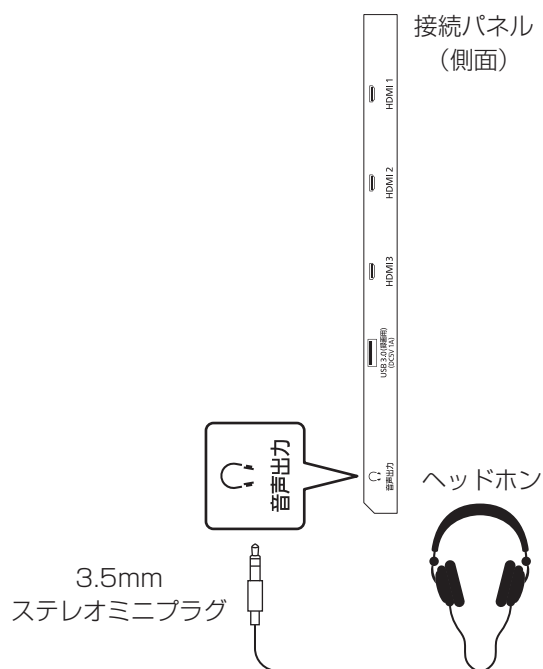
● 機器設定を表示するには、メニューボタンを押してください。（→P40）

外部機器の接続 つづき

■ 音声出力端子に接続する

- ・ヘッドホンで音声を聴くには、ヘッドホンのプラグ（3.5mmステレオミニプラグ）を、本機の**音声出力端子**に接続してください。（音声出力端子は、4極のプラグには対応していません。）
- ・レコーダーなどに音声を録音するには、レコーダーと、本機の**音声出力端子**を接続してください。接続するケーブルは、機器の出力端子に合うものを用意してください。
- ※ 音声出力端子にプラグを接続したときは、テレビ本体のスピーカーからは音声は出力されません。
テレビ本体のスピーカーからも同時に音声を出力するには、**機器設定＞音声設定＞音声同時出力**（→P43）で、**する**に設定してください。**機器設定**を表示するには、**メニューボタン**を押してください。（→P40）
- ※ 光デジタル音声ケーブルでサウンドスピーカーなどから音声を出力している場合は、**音声出力端子**にプラグを接続しても音声は消えません。
音声を消すには、**機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞出力ポート**（→P44）で、**切**に設定してください。

- **機器設定**を表示するには、**メニューボタン**を押してください。（→P40）



- ヘッドホンの音量は、**機器設定＞音声設定＞ヘッドホン音量**（→P44）で調節してください。リモコンの**音量 + / -**ボタンでは調節できません。
機器設定を表示するには、**メニューボタン**を押してください。（→P40）



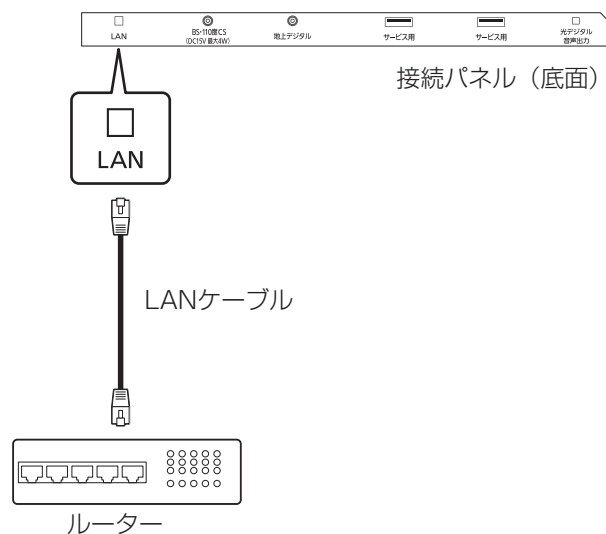
注意

- ヘッドホンの音量を上げすぎないでください。
聴力障害の原因になります。

ネットワークの接続

ネットワークに接続すると、双方向データ放送や独立データ放送などを楽しむことができます。

- ・本機背面の**LAN端子**と、ネットワークにつながったルーターなどのLANポートを、LANケーブルで接続します。



- ・LANの接続後、以下の**ネットワーク設定**を行ってください。

1 電源を入れる

- ・リモコンの**電源**ボタンを押してください。
- ・本体の**電源**ボタンを押しても、電源を入れることができません。
- ・電源ランプが緑に点灯します。電源ランプが点滅するときは、画面が表示されるまで少しお待ちください。

2 ネットワークを設定する

- ・**設定＞カスタム設定＞通信設定＞ネットワーク設定**（→P38）で、画面の案内にしたがって設定を行ってください。
- ・**設定**を表示するには、**設定ボタン**を押すか、**テレビメニューバー**から**設定**を選んで**決定**ボタンを押してください。（→P34）

■ テレビ放送を視聴する

1 電源を入れる

- ・リモコンの**電源**ボタンを押してください。
- ・本体の**電源**ボタンを押しても、電源を入れることができます。

2 放送を選ぶ

地デジボタン：地上デジタル放送を視聴します。

BSボタン：BSデジタル放送を視聴します。

CSボタン：110度CSデジタル放送を視聴します。

4Kボタン：BS 4Kデジタル放送・110度CS 4Kデジタル放送を視聴します。

3 チャンネルを選ぶ

リモコンの数字ボタンで選ぶ

- ・リモコンの**1 ～ 12**ボタンで、チャンネルを選ぶことができます。
- ・数字ボタンには、初期スキャンでチャンネルが割り当てられています。チャンネルの割り当ては、**設定>受信設定>リモコン数字ボタン割当**（→P35）で確認できます。また、数字の割り当てを変更することもできます。

- **設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビボタンを押し、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。（→P34）**

チャンネルハ/Vボタンで選ぶ

- ・リモコンの**チャンネル ハ/V**ボタン、または本体背面の**CH - / CH +**ボタンを押すと、設定されたチャンネルが順番に切り換わります。
- ※ **チャンネル V/H**ボタンで選べないチャンネルは、3桁入力で選んでください。

3桁のチャンネル番号で選ぶ

- ・3桁のチャンネル番号でもチャンネルを選ぶことができます。**3桁入力**ボタンを押し、3桁入力画面で3桁のチャンネル番号を入力してください。



■ 外部機器で再生して本機で視聴する

HDMI入力端子に接続した機器の映像・音声を、本機で視聴することができます

視聴する機器を切り換えるには

- ・**入力切替**ボタンを押すと**入力切替**画面が表示され、入力が切り換わります。続けて**入力切替**ボタンまたは**▲/▼**ボタンを押すたびに入力が切り換わります。
- ・入力を切り換えた後、4～5秒待つか、**決定**ボタンを押すと切り換わります。



テレビ（地デジ・BS・CS・BS/CS 4K）：
選んだ放送に切り換わります。

HDMI 1～3：

各HDMI入力端子に接続した機器に切り換わります。

※ 入力を切り換えたときに、以下のような場合には「**信号がありません。**」と表示されます。

- テレビ放送の信号が受信されていない場合
- 外部機器が接続されていない場合
- 外部機器の電源が入っていない場合

※ 音量は、テレビの**音量 + / -**ボタンを押して調節します。

■ 音量を調節する

リモコンまたは本体の**音量 + / -**ボタンで調節する

※ HDMIケーブルで接続したサウンドスピーカーなどから音声を出力している場合は、音量の数字は表示されません。



■ 音声を消す

- ・**消音**ボタンを押すと、**消音**が表示され、音声が消えます。
- ・元に戻すには、もう一度**消音**ボタンを押してください。
- ・**音量 +**ボタンを押しても、消音が解除され、音声が出ます。



使いかた つづき

■ 音声を切り換える

- ・ **音声切換** ボタンを押すたびに、音声切り換わります。
- ※ 視聴している放送や入力によって、音声は異なります。音声の種類が少ないときは、ボタンを押しても音声は切り換わりません。

音声：音声1

■ オフタイマー

- ・ **オフタイマー** ボタンを押すたびに、切→15分→30分→60分→120分→180分→切（タイマー解除）と切り換わって、オフタイマーがスタートします。

オフタイマー 30分

メニューから設定するには

- ・ **メニュー** ボタンを押し、**機器設定**＞**その他の設定**＞**オフタイマー**（→P44）を選んで、▲／▼ボタンで時間を選び、**決定** ボタンを押してください。**機器設定**を表示するには、**メニュー** ボタンを押してください。（→P40）

残り時間を確認するには

- ・ 残り時間を確認するには、再度**オフタイマー** ボタンを押してください。

オフタイマー 29分

- ※ 残り時間の表示中に**オフタイマー** ボタンを押すと、残り時間がリセットされて、再設定された時間で**オフタイマー** が再スタートします。
- ※ **機器設定**＞**その他の設定**を選んだときも、残り時間が表示されます。

- **機器設定**を表示するには、**メニュー** ボタンを押してください。（→P40）

オフタイマーをキャンセルするには

- ・ 残り時間の表示中に、**オフタイマー** ボタンを押して**切**を選んでください。

オフタイマー 切

■ 入力表示(外部入力視聴時に表示できます)

- ・ **入力表示** ボタンを押すたびに、入力表示を次のように切り換えることができます。

入力表示 常に表示する

入力表示 入力切換時に表示

- ・ 表示したときは、画面右下に、入力と現在時刻が表示されます。

HDMI2 12:55

■ 画面表示（放送波・HDD視聴時に表示できます）

- ・ **画面表示** ボタンを押すたびに、画面表示を次のように切り換えることができます。

画面表示：常に表示

画面表示：選局時のみ表示

- ・ 表示したときは、画面右上に、視聴中の番組のチャンネル番号・放送局名・現在時刻・放送時刻（録画中の番組の場合は、録画時刻）が表示されます。

1 地デジ 011 20:31
○○○○○
○○○○○○○○○○
20:00~20:45

- ・ 少し経つと、番組名・内容などの表示は消えます。

地デジ 011 17:31

- ・ 録画番組の再生中は、再生中の番組のチャンネル番号・現在時刻などが表示されます。

BS/CS 4K 101 10:34

■ 字幕を表示する

- ・ 字幕のある番組や入力を視聴中に、**字幕** ボタンを押すと、字幕が切り換わります。

字幕：言語1

字幕：なし

- ※ 字幕サービスがないときは、**字幕** ボタンを押すと「**字幕切換はできません**」と表示されて、切り換えできません。

字幕切換はできません

- ※ 字幕放送番組は、番組表の番組名に囿のアイコンが表示されます。

テレビメニューバー

テレビボタンを押してテレビメニューバーを表示することにより、画面上でさまざまな操作や設定ができます。

■ 放送中の番組の画面

テレビボタンを押したときは、最初はこの画面になります。

ボタンの機能アイコン（青・赤・緑・黄ボタンの機能を色の帯で表示します。）

青：録画停止（録画中に表示されます。録画を停止します。）

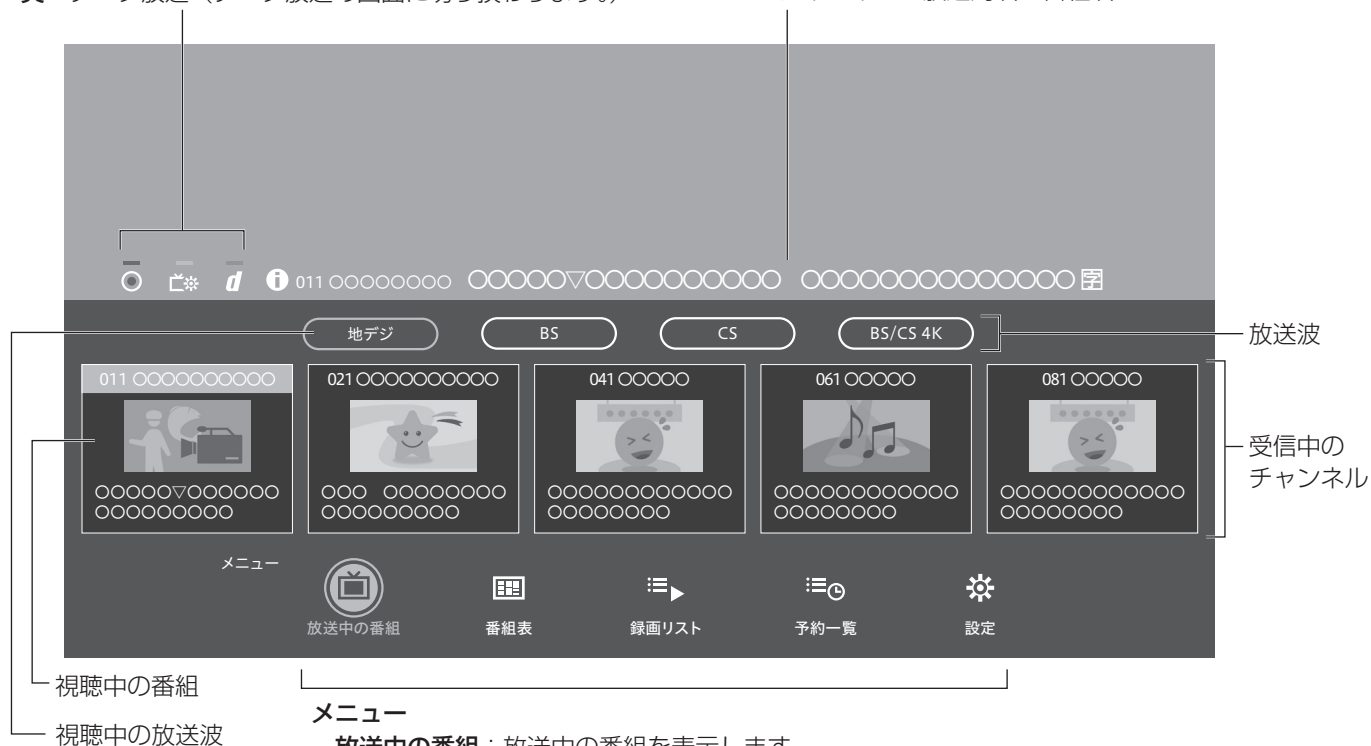
赤：録画開始（視聴中の番組を録画します。）

緑：視聴設定（視聴設定画面を表示します。）

黄：データ放送（データ放送の画面に切り換わります。）

視聴中の番組情報

チャンネル・放送局名・番組名



メニュー

放送中の番組：放送中の番組を表示します。

番組表：番組表の画面に移動します。

録画リスト：録画リストの画面に移動します。

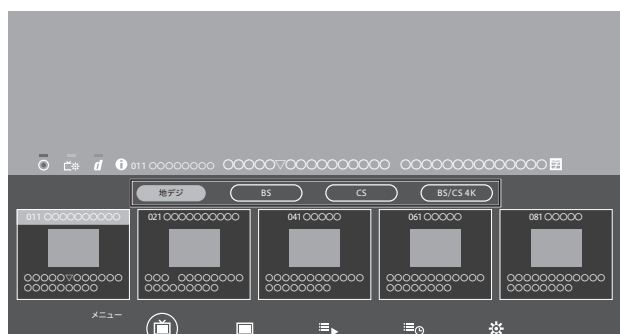
予約一覧：予約一覧の画面に移動します。

設定：テレビの設定画面に移動します。

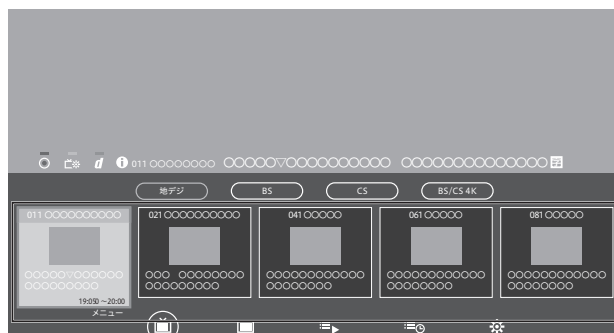
（視聴設定はこの画面から緑ボタンで、機器設定はメニューボタンで移動してください。）

■ 放送中の番組を視聴する

1 ▲／▼／◀／▶ボタンで放送波を選び、決定ボタンを押す



2 ▲／▼／◀／▶ボタンで番組を選び、決定ボタンを押す



■ 視聴中の番組を録画する

◎（録画開始）アイコンを選んで**決定**ボタンを押す

※ リモコンの、**赤**ボタンまたは●（録画）ボタンを直接押しても、操作できます。



- ◎（録画開始）アイコンの円が赤に変わり、番組の録画がスタートします。
- ◎（録画開始）アイコンの赤の帯が消えます。
- ■（録画停止）アイコンが表示されます。



- 本機は、デジタル放送2番組を同時録画することができます。
- ただし、BS・110度CSの4K放送の2番組を同時録画することはできません。

録画を途中で停止するには

■（録画停止）アイコンを選んで**決定**ボタンを押す

※ リモコンの、**青**ボタンまたは■（停止）ボタンを直接押しても、操作できます。

※ 録画が停止して、前の画面に戻ります。



■ 視聴設定

・⏏（視聴設定）アイコンを選んで**決定**ボタンを押すと、**視聴設定**メニューが表示されます。

※ リモコンの**緑**ボタンを直接押しても表示されます。



字幕表示

- 字幕表示を切り換えることができます。
- **字幕**ボタンの操作と同じ機能です。（→P22）



文字スーパー表示

- 文字スーパーが付いている番組では、文字スーパーの表示を切り換えることができます。



マルチ音声

- マルチ音声が付いている番組では、音声の切り換えをすることができます。

※ 2ヶ国語放送視聴時には切換できません。



テレビメニューバー つづき

音声多重

- ・二か国語放送の番組などで、音声を切り換えることができます。



- ・音声切換ボタンの操作と同じ機能です。(→P22)

3桁番号入力

- ・3桁のチャンネル番号を入力して選局します。
- ・3桁入力ボタンの操作と同じ機能です。(→P21)



画面表示

- ・画面表示のしかたを選択することができます。
- ・画面表示ボタンの操作と同じ機能です。(→P22)



データ放送を見る

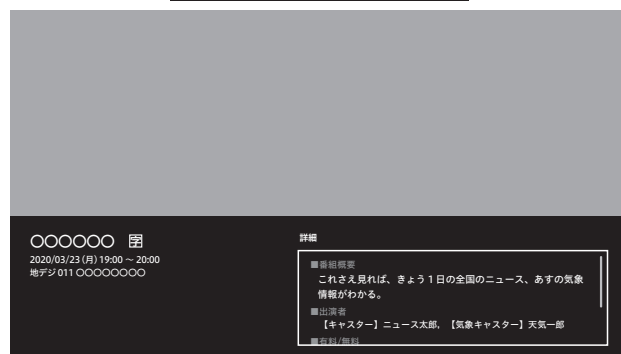
- ・**d**アイコンを選んで**決定**ボタンを押すと、データ放送画面になります。

※ リモコンの**黄**ボタンを直接押しても操作できます。
※ データ放送及びデータ放送画面での操作については、23ページをご覧ください。



番組情報を見る

- ・**i**アイコンを選んで**決定**ボタンを押すと、番組情報が表示されます。



AIオートとはっきり機能

AIオート

- ・**AIオート**ボタンを押すと、AIオートのオン／オフが操作できます。
 - ・オンにすると、番組に合わせて自動で最適な画質調整・音質調整を行います。番組が最適の状態のときは、画質調整・音質調整されない場合があります。
 - ・AIオートがオンのときは、画質調整・音質調整が行えません。ご自身で調整を行いたい場合は、**AIオート**ボタンでAIオートオフにしてください。
- ※ AIオート機能は放送波とHDDに録画した番組に対応しています。HDMI等の外部入力視聴時は対応していません。

AIオート オン

AIオート オフ

- ・AIオートをオフにすると、標準モードに戻ります。

はっきり

- ・**はっきり**ボタンを押すと、はっきりのオン／オフが操作できます。
 - ・オンにすると、はっきりとした映像と音声で視聴できます。
 - ・はっきりがオンのときは、画質調整・音質調整が行えません。ご自身で調整を行いたい場合は、**はっきり**ボタンではっきりオフにしてください。
- ※ はっきり機能は視聴できるすべての入力信号に対応しています。

はっきり オン

はっきり オフ

- ・はっきりをオフにすると、切り換える前の状態に戻ります。

番組表

番組表では、チャンネル別の番組一覧が1週間先まで表示され、選局したり、録画予約することができます。

※ 初めて使用するときには、番組一覧の情報の取得ができていません。番組を視聴すると、そのチャンネルの情報が取得されて、表示されます。

※ 毎日、朝と夜の12時から1時間の間、視聴・録画していないときに、自動で番組の情報が取得されます。

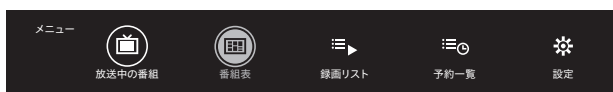
※ 番組表を表示した直後に表示される紫のラインは、現在の時刻を表しています。このラインはすぐに非表示になります。



番組表を表示するには

番組表ボタンを押す

テレビメニューバーから、番組表を選んで決定ボタンを押す



番組表を消すには

戻るボタンまたは番組表ボタンを押す

クイック予約または予約削除

- 番組表で選ばれている番組を録画予約します。すでに録画予約されている場合は、予約削除できます。
- 録画中の場合は、録画停止が表示されます。
- 青ボタンを押しても、クイック予約または予約削除ができます。

放送波切り換え

- 放送波切り換え画面が表示されます。
- 赤ボタンを押しても、放送波切り換え画面が表示されます。

日付選択

- 日付選択画面が表示されます。
- 緑ボタンを押しても、日付選択画面が表示されます。

表示サイズ変更

- 表示サイズ選択画面が表示されます。
- 黄ボタンを押しても、表示サイズ選択画面が表示されます。

HDD情報

- 接続してあるハードディスクの情報が表示されます。
- 設定>カスタム設定>録画設定>ハードディスク情報(→P37)で表示されるのと同じものです。設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。(→P34)

■ 番組表の操作メニューバー

- 番組表の表示中にテレビボタンを押すと、番組表の操作メニューバーが表示されます。



- 操作メニューバーで操作するには、◀/▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押してください。

番組表 つづき

■ 番組検索

- ・ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、番組表の中を上下左右に移動します。
- ・ 赤ボタンを押すと、放送波切り換え画面が表示されます。▲／▼ボタンで表示したい放送を選び、決定ボタンを押してください。



- ・ 緑ボタンを押すと、日付選択画面が表示されます。▲／▼ボタンで表示したい日付を選び、決定ボタンを押してください。



- ・ 黄ボタンを押すと、表示サイズ変更画面が表示されます。▲／▼ボタンで表示したいサイズを選び、決定ボタンを押してください。
表示サイズを小さくすると表示される時間帯が増えます。
表示サイズを大きくすると表示される時間帯が減ります。



■ 番組表の操作 クイック予約

- ・ 番組を選んで青ボタンを押すと、録画予約されます。予約された番組にはⓐマークが表示されます。



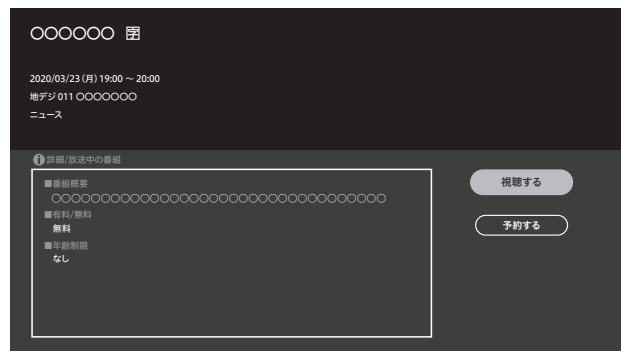
- ・ 予約済みの番組を選んだ場合は、青ボタンを押すと予約が解除されます。



■ 番組表の操作 情報を見る・番組を見る・予約する

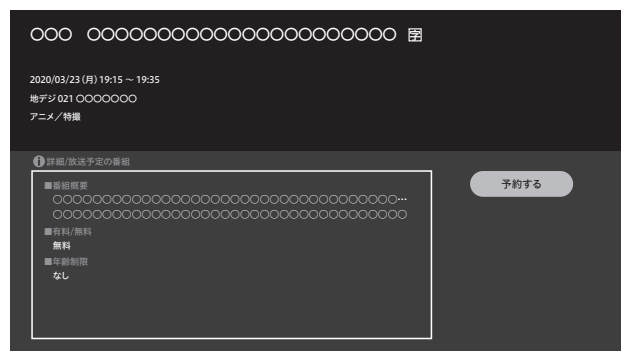
- ・ 番組を選んで決定ボタンを押すと、詳細が表示されます。選んだ番組を視聴したり、録画したりすることができます。

受信中の番組の場合



- ・ 受信中の番組を選んだときは、視聴するを選ぶと、すぐに選んだ番組に切り換わります。

放送開始前の番組の場合



- ・ 予約するを選ぶと、番組が録画予約されます。
- ・ 予約済みの番組を選んだときは、予約の削除や、予約の編集ができます。（詳しくは、31～33ページ「予約一覧」をご覧ください。）

- ・ 本機は、デジタル放送2番組を同時録画することができます。
- ・ ただし、BS・110度CSの4K放送の2番組を同時録画することはできません。

録画リスト

録画した番組を再生したり、削除したりするには、**録画リスト**を表示してください。



録画リストを表示するには

- ・ **録画リスト**ボタンを押す
- ・ **テレビメニューバー**から、**録画リスト**を選んで**決定**ボタンを押す



録画リストを消すには

戻るボタンまたは**録画リストボタン**を押す

始めから再生

- ・ 選んだ番組を始めから再生します。
- ・ **青**ボタンを押しても、選んだ番組を始めから再生します。

番組詳細

- ・ 番組詳細が表示されます。
- ・ **赤**ボタンを押しても、番組詳細が表示されます。

複数選択

- ・ 複数選択ができます。
- ・ **緑**ボタンを押しても、複数選択ができます。

削除

- ・ 選んだ番組が削除されます。
- ・ **黄**ボタンを押しても、選んだ番組が削除されます。

保護

- ・ 選んだ番組を保護します。保護された番組は削除ができなくなります。

保護解除

- ・ 保護された番組を選び、**保護解除**を選んで**決定**ボタンを押すと、保護が解除されます。

HDD情報

- ・ 接続してあるハードディスクの情報が表示されます。
- ・ **設定**>**カスタム設定**>**録画設定**>**ハードディスク情報**で表示されるのと同じものです。(→P37)

録画リストの操作メニューバー

- ・ 録画リストの表示中に**テレビボタン**を押すと、録画リストの**操作メニューバー**が表示されます。



- ・ 操作メニューバーで操作するには、**◀/▶**ボタンで項目を選び、**決定**ボタンを押してください。

録画リスト つづき

■ 録画リストの操作

- ・▲／▼／◀／▶ボタンで、録画リストの中を上下左右に移動します。

再生

- ・決定ボタンを押すと、再生します。続きから再生の番組を選んだ場合は、続きから再生します。
- ・続きから再生の番組を選んだ場合は、青（始めから再生）ボタンを押すと、始めから再生します。

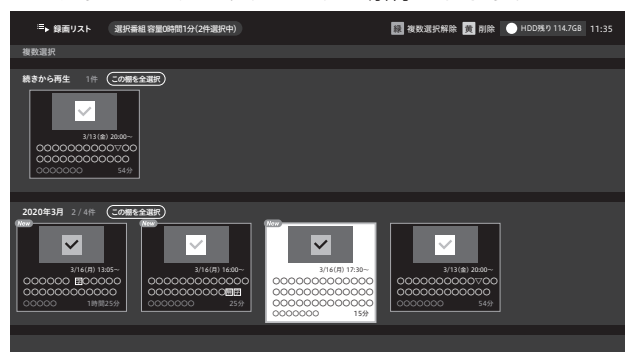
番組詳細

- ・赤ボタンを押すと、番組詳細が表示されます。
- ・▲／▼／◀／▶ボタンで、再生するを選んで決定ボタンを押すと、再生が始まります。
- ・保護するを選んで決定ボタンを押すと、削除ができなくなります。
- ・保護された番組では、保護解除を選んで決定ボタンを押すと、保護が解除されます。



複数選択

- ・緑ボタンを押すと、複数選択ができます。1つ目の番組で緑ボタンを押すと、チェックマークが付きます。2つ目以降は、番組を選んで決定ボタンを押すと、チェックマークが付きます。複数選択中に緑ボタンを押すと、すべての選択が解除されます。
- ・この棚を全選択を選ぶと、NEW、続きから再生、各月のリストから、すべてを選択することができます。
- ・チェックマークの付いた番組を選んで決定ボタンを押すと、すべてのチェックマークが解除されます。



削除

- ・黄ボタンを押すと、選んだ番組が削除されます。
- ・複数選択して黄ボタンを押すと、選んだ番組がすべて削除されます。
- ・確認の画面が表示されたら、はいを選んで決定ボタンを押してください。

■ 録画番組の再生

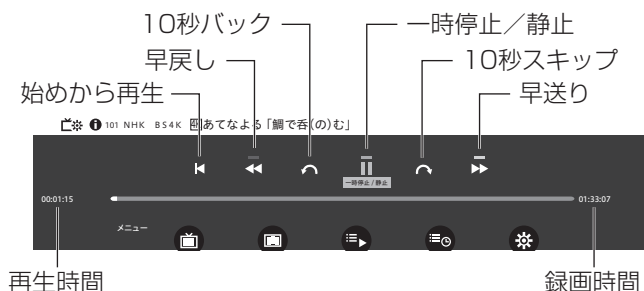
- ・録画番組を再生するときは、リモコンの録画・再生機能ボタンが使用できます。(→P10、11)

ボタン	内容
10秒バック	再生中に押すと、10秒戻って再生します。続けて押すと、押した回数分だけ戻ります。
10秒スキップ	再生中に押すと、10秒先に進んで再生します。続けて押すと、押した回数分だけ進みます。
早戻し (◀◀)	早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります)
再生 (▶)	一時停止中、または早送り、早戻し中に押すと再生を再開します。
一時停止 ()	再生中に押すと、一時停止して静止画になります。
停止 (■)	再生を停止し、録画一覧に戻ります。
早送り (▶▶)	早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります)
スキップ (◀◀)	1回押すと、再生中の番組の頭にスキップします。続けて2回押すと、前の録画番組へスキップします。
スキップ (▶▶)	次の録画番組へスキップします。

※ 録画番組の再生中は、録画(●)ボタンは使用できません。

再生中の操作メニューバー

- ・録画番組の再生中にテレビボタンを押すと、録画再生の操作メニューバーが表示されます。



- ・操作メニューバーで操作するには、◀／▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押してください。

予約一覧

予約一覧では、予約した番組の一覧を見たり、編集したりすることができます。

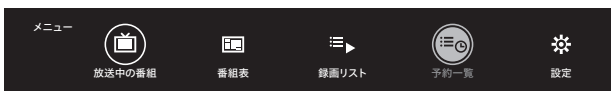
※ 外付けUSBハードディスクに録画予約できる最大件数は100です。録画できる最大件数は500です。

※ 録画予約したときは、テレビの電源コードを抜かないでください。予約した録画ができなくなります。



予約一覧を表示するには

- ・ **予約一覧** ボタンを押す
- ・ テレビメニューバーから、**予約一覧**を選んで**決定**ボタンを押す



予約編集

- ・ 予約した番組の、予約方法などの再編集ができます。
- ・ 青ボタンを押しても、予約編集ができます。

番組詳細

- ・ 番組詳細が表示されます。
- ・ 赤ボタンを押しても、番組詳細が表示されます。

予約一覧を消すには

戻るボタンまたは**予約一覧**ボタンを押す

複数選択

- ・ 複数選択ができます。
- ・ 緑ボタンを押しても、複数選択ができます。

削除

- ・ 選んだ予約が削除されます。
- ・ 黄ボタンを押しても、削除できます。

HDD情報

- ・ 接続してあるハードディスクの情報が表示されます。
- ・ **設定**>**カスタム設定**>**録画設定**>**ハードディスク情報**で表示されるのと同じものです。(→P37)

予約一覧の操作メニューバー

- ・ 予約一覧の表示中に**テレビ**ボタンを押すと、予約一覧の**操作メニューバー**が表示されます。



- ・ 操作メニューバーで操作するには、◀/▶ボタンで項目を選び、**決定**ボタンを押してください。

予約一覧 つづき

■ 予約一覧の操作

- ・▲／▼／◀／▶ボタンで、予約一覧の中を上下左右に移動します。

予約編集

- ・青ボタンまたは**決定**ボタンを押すと、予約編集ができます。
- ・削除する場合は**予約削除**を選んで**決定**ボタンを押してください。
- ・繰り返し録画を設定する場合は、▲／▼ボタンで**繰り返し録画**を選び、**決定**ボタンを押してください。さらに表示された項目から希望の設定を選んで、**決定**ボタンを押してください。

番組詳細

- ・赤ボタンを押すと、番組詳細が表示されます。
- ・この画面からでも、予約の編集と削除ができます。

複数選択

- ・緑ボタンを押すと、複数選択ができます。
1つ目の番組で緑ボタンを押すと、チェックマークが付きます。2つ目以降は、番組を選んで**決定**ボタンを押すと、チェックマークが付きます。
複数選択中に緑ボタンを押すと、すべての選択が解除されます。
- ・この棚を**全選択**を選ぶと、**番組表予約**または**タイマー予約**の棚の予約すべてを選択することができます。
- ・チェックマークの付いた予約を選んで**決定**ボタンを押すと、チェックマークを解除できます。

削除

- ・黄ボタンを押すと、選んだ予約が削除されます。
- ・複数選択して黄ボタンを押すと、選んだ予約がすべて削除されます。

ジャンル画像について

テレビメニューバーや録画リストでは、各番組の放送内容を判別して、ジャンルごとの画像が表示されます。
ジャンルごとの画像は以下の種類があります。

	
初期設定	映画
	
スポーツ	アニメ・特撮
	
報道・ニュース	ドキュメンタリー・教養
	
情報・ワイドショー	劇場・公演
	
ドラマ	趣味・教養
	
音楽	福祉
	
バラエティ	その他

■ 新規追加（番組表予約）

- 番組表予約の新規追加を選んで決定ボタンを押すと、番組表に移動します。番組表で録画する番組を選んで予約してください。
- 番組表での予約については、28ページをご覧ください。

■ 新規追加（タイマー予約）

- タイマー予約の新規追加を選んで決定ボタンを押すと、タイマー予約画面が表示されます。

タイマー予約

放送波	地デジ
チャンネル	081 〇〇〇〇〇〇
放送日	2020 年 7 月 13 日
開始時刻	開始 12 : 00
終了時刻	終了 14 : 30
繰り返し録画	1回
使用チューナー	チューナー2 (地デジ・BS・CS)

キャンセル タイマー予約

- ▲／▼／◀／▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押してください。
 - 表示されたリストから▲／▼ボタンで項目を選び決定ボタンを押してください。
 - 各項目を設定したら、▲／▼ボタンでタイマー予約に移動し、決定ボタンを押してください。
- ※ 予約設定を途中でやめるには、キャンセルを選んで決定ボタンを押すか、戻るボタンを押してください。

- 本機は、デジタル放送2番組を同時録画することができません。
- ただし、BS・110度CSの4K放送の2番組を同時録画することはできません。

設定

テレビを視聴するための設定を行います。



設定メニューを表示するには

- ・ **設定** ボタンを押すと、設定メニューを表示します。
- ・ **テレビメニューバー** から、**設定** を選んで**決定** ボタンを押す



設定メニューを消すには

戻る ボタンを押す

設定メニュー一覧

設定項目			ページ
受信設定	チャンネルスキャン	チャンネルスキャン	35
		チャンネルリスト編集	
	リモコン数字ボタン割当	地デジ	
		BS	
		CS	
		BS/CS 4K	
	受信レベル		36
	アッテネータ設定		
	アンテナ電源（LNB電源）設定		
	降雨対応放送切換		
地域設定（データ放送向け）			
カスタム設定	録画設定	録画用HDD登録	37
		ハードディスク情報	
		録画データ初期化	
		HDD取り外し	
	通信設定	ネットワーク情報	38
		ネットワーク設定	
	利用制限設定	暗証番号の変更	
		暗証番号のリセット	
		視聴年齢制限	
	デジタル放送初期化		39
システムアップデート			
ACAS番号			
お知らせ	放送局		
	受信機		
	ボード		
法的情報			
かんたん設定			17
困ったときは			39

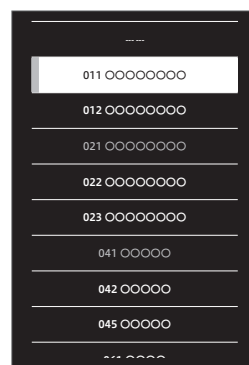
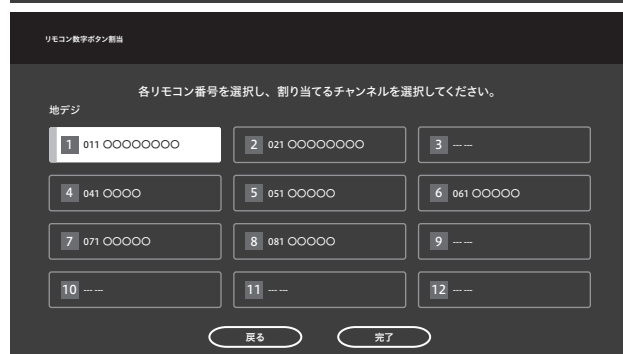
受信設定



■ リモコン数字ボタン割当

- ・ リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを設定します。

- ① ▲／▼／◀／▶ ボタンで、変更したい放送波を選び**決定**ボタンを押してください。
 - ② ▲／▼／◀／▶ ボタンで、変更したい数字を選び**決定**ボタンを押してください。
 - ③ 表示されたリストから、その番号に割り当てたいチャンネルを選び、**決定**ボタンを押してください。
 - ④ 割り当てが完了したら、▲／▼／◀／▶ ボタンで、**完了**に移動し**決定**ボタンを押してください。
- ※ 戻るを選んで**決定**ボタンを押したり、**戻る**ボタンを押したりすると、変更せずに元に戻ります。



■ チャンネルスキャン

チャンネルスキャン

- ・ チャンネルスキャンを行います。

- ① ▲／▼／◀／▶ ボタンで、**放送波**を選んで**決定**ボタンを押してください。
- ② 表示されたリストからスキャンする項目を選んで、**決定**ボタンを押してください。
- ③ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、**都道府県**を選んで**決定**ボタンを押してください。
- ④ 表示されたリストから地域を選んで、**決定**ボタンを押してください。
- ⑤ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、**スキャン開始**を選んで**決定**ボタンを押してください。



※ 外付けUSBハードディスクに録画中は表示できません。

チャンネルリスト編集

- ・ 番組表に表示するチャンネルを設定します。
- ・ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、チャンネルに移動して**決定**ボタンを押すと、チェックマークを付けたり、外したりすることができます。



受信設定 つづき

■ 受信レベル

- アンテナの設置をするときなど、受信レベルを表示することができます。
画面下側に表示されているレベルに達しているか、確認してください。
- 放送波とチャンネルを変更して表示することもできます。

※ 外付けUSBハードディスクに録画中は表示できません。



■ アンテナ電源（LNB電源）設定

- 衛星放送用アンテナを接続している場合は、**ON**にしてください。電源を供給する必要のないアンテナなどに接続している場合は、**OFF**を選んでください。



※ 同じアンテナに接続しているほかの機器から電源を供給している場合は、本機は**OFF**にしてください。

※ アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。

■ アッテネータ設定

- 電波が強すぎる地域では**ON**にしてください。
決定ボタンを押すたびに、**ON**と**OFF**が切り換わります。

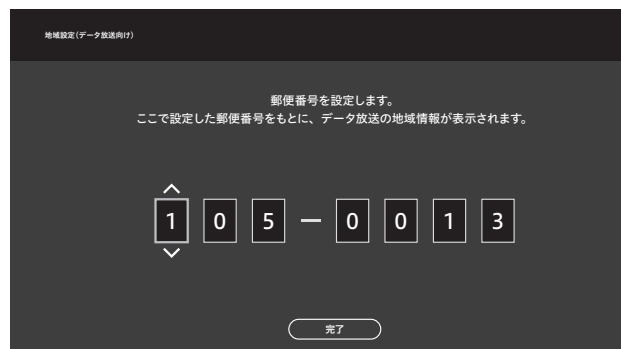


■ 降雨対応放送切換

- 天気などに起因して電波が弱い場合など、降雨対応放送に切り換えることができます。

■ 地域設定（データ放送向け）

- データ放送の内容に関する地域設定をします。お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

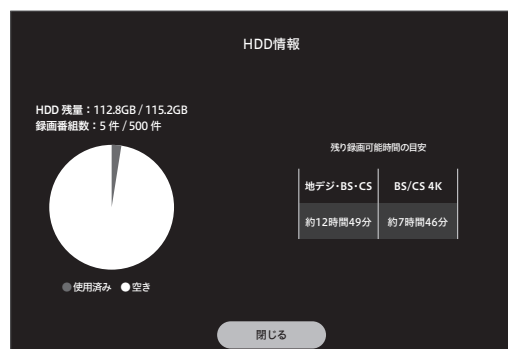


カスタム設定



ハードディスク情報

- 接続されたハードディスクの残量や録画番組数などが表示されます。



録画設定

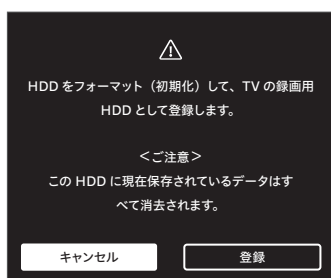


録画用HDD登録

- 接続した外付けハードディスクを録画用として登録します。
登録すると、ハードディスクは初期化され、記録されているデータは消去されます。

ハードディスクを登録するには

- 録画用HDD登録を選んで**決定**ボタンを押し、注意が表示されたら、**登録**を選んで**決定**ボタンを押してください。



録画データ初期化

- 録画データをすべて消去します。



HDD取り外し

- ハードディスクを安全に取り外します。



カスタム設定 つづき

■ 通信設定

ネットワーク情報

- IPアドレスなどが表示されます。

ネットワーク設定

- IPアドレスなどを設定します。
自動で設定するか、手動で数字を入力して設定するか選んでください。

ネットワーク設定

IP設定

ネットワーク設定方法を選択してください。

自動

手動

キャンセル

- 手動で設定する場合は、画面の案内にしたがって、数字を入力してください。

ネットワーク設定

設定確認

IP 設定	手動
IP アドレス	192.168.11.1
デフォルトゲートウェイ	192.168.11.1
ネットワークプレフィックス長	24
DNS サーバー (プライマリ)	
DNS サーバー (セカンダリ)	

完了

- 最後に完了を選んで決定ボタンを押してください。
- ※ 戻るボタンを押すと、設定は変更されずに元に戻ります。

■ 利用制限設定

- 利用制限設定を選んで決定ボタンを押すと、暗証番号の入力が求められます。数字ボタンで数字を入力し、決定を選んで決定ボタンを押してください。

※ 暗証番号を忘れた場合は、機器設定＞その他の設定＞設定初期化（→P45）を行ってください。機器設定を表示するには、メニューボタンを押してください。

暗証番号を設定します。
4桁の暗証番号を入力してください。

0 0 0 0

キャンセル 決定

- 初めてのときは、暗証番号の登録が求められます。数字ボタンで数字を入力し、登録を選んで決定ボタンを押してください。

暗証番号を登録します。
4桁の暗証番号を入力してください。

0 0 0 0

キャンセル 登録

- 暗証番号が合っていれば、利用制限設定の画面に移動します。

利用制限設定

暗証番号の変更

暗証番号のリセット

視聴年齢制限 制限しない

暗証番号の変更

- 暗証番号を変更する場合は、数字ボタンで数字を入力し、変更を選んで決定ボタンを押してください。

暗証番号を変更します。
4桁の暗証番号を入力してください。

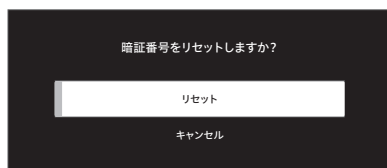
0 0 0 0

キャンセル 変更

情報

暗証番号のリセット

- ・ 暗証番号をリセットします。
- ※ 暗証番号をリセットすると、**利用制限設定**に入るときに、新しい暗証番号の登録が求められます。



視聴年齢制限

- ・ 視聴年齢制限の年齢を設定します。表示された項目から選んで、**決定**ボタンを押してください。



■ システムアップデート

- ・ システムのアップデート情報が確認できます。
- ・ システムアップデートのしかたについては、「**システムアップデートについて**」(→P51)をご覧ください。

■ ACAS番号

- ・ ACASのID番号を確認できます。

■ お知らせ

- ・ 各種お知らせを表示できます。

■ 法的情報

- ・ 各種法的情報を表示できます。

かんたん設定

- ・ **かんたん設定**を選んで**決定**ボタンを押すと、**かんたん設定**を行うことができます。**かんたん設定**について、詳しくは17ページをご覧ください。

困ったときは

- ・ よくある質問の一部を表示します。



■ デジタル放送初期化

- ・ デジタル放送の設定を初期化します。チャンネル情報や録画予約などの各種設定はすべて消去されます。

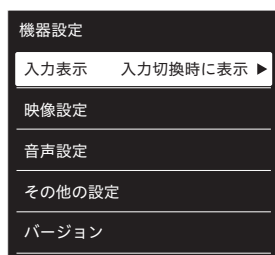


- ※ 上記の方法では、有料放送の契約情報は消去されません。テレビを廃棄または売却するために初期化する場合、有料放送を契約している放送局に連絡してください。

機器設定

■ 機器設定メニューについて

- メニューボタンを押すと機器設定メニューが表示されます。



- 選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、**決定**ボタンを押してください。
- 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、**決定**ボタンを押してください。
- 戻る**ボタンを押すと、1つ前のメニューに戻ります。

機器設定メニュー一覧

機器設定項目			ページ
入力表示			
映像設定	画質調整	映像モード	41
		明るさ	
		シャープネス	
		あざやかさ	
		コントラスト	
		色温度	
		色合い	
		ノイズリダクション	42
		ガンマカーブ	
		動的コントラスト	
		バックライト	
		リセット	
音声設定	音質調整	音声モード	43
		低音域	
		中音域	
		高音域	
		リセット	
	自動音量調整		
	音量バランス		
	音声同時出力		
	ヘッドホン音量		
	デジタル音声出力	出力ポート	44
フォーマット			
その他の設定	オフタイマー		
	HDMI連動設定	HDMI連動	45
		入力切替	
		電源オフ	
		リモコン	
	連動機器一覧		
設定初期化			
バージョン			

入力表示

- HDMI入力の際に、入力の表示を、常に表示するか、入力切替時のみ表示するかを選ぶことができます。



- 表示したときは、画面右下に、入力と現在時刻が表示されます。(HDMI入力の際のみ)



映像設定



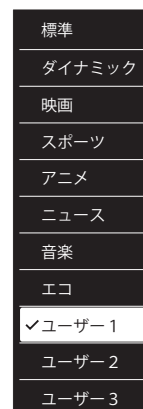
画質調整



※ AIオートオン・はっきりオンを選択中は画質調整に入れません。その際はAIオートをオフにして選択してください。

映像モード

- あらかじめシーンに合わせた映像モードが用意されています。また、**ユーザー 1 ~ 3**を選ぶと、すべての項目がお好みに合わせて調整できます。
- **標準・ダイナミック・映画・スポーツ・アニメ・ニュース・音楽**では、**バックライト**を調節できます。暗い部屋などで画面がまぶしく感じられたときは、**バックライト**で明るさを調節してください。



明るさ

- 明るさを調節します。



映像設定 つづき

シャープネス

- 設定値が低いほど輪郭がぼやけ、高いほど輪郭がくっきり表示されます。

シャープネス 50

0 100

ガンマカーブ

- 映像の暗い部分と明るい部分の階調バランスを2.2・2.0・1.8の3段階から調整します。

✓2.2

2.0

1.8

あざやかさ

- 設定値が高いほど色彩があざやかになります。

あざやかさ 75

0 100

動的コントラスト

- 暗い画面で光量を明るく調整します。
- オフ・弱・中・強から調整します。

オフ

弱

✓中

強

コントラスト

- 設定値が高いほどコントラストが強くなります。

コントラスト 48

0 100

バックライト

- バックライトの明るさを調整します。

バックライト 80

0 100

色温度

- 高・中・低から選ぶことができます。

高

✓中

低

リセット

- 画質調整した項目をすべて工場出荷時の値に戻します。

現在の設定をリセットします。
よろしいですか？

いいえ はい

色合い

- 設定値が低いと肌色が赤っぽく、設定値が高いと黄色っぽくなります。

色合い 0

-50 +50

ノイズリダクション

- 映像のノイズを少なくします。
- オフ・弱・中・強から調整します。

オフ

弱

✓中

強

音声設定

音声設定	
音質調整	
自動音量調整	ノーマル
音量バランス	中央
音声同時出力	しない
ヘッドホン音量	0
デジタル音声出力	

リセット

- 音質調整した項目をすべて工場出荷時の値に戻します。

現在の設定をリセットします。
よろしいですか？

いいえ

はい

■ 音質調整

音質調整	
音声モード	標準▶
低音域	35
中音域	50
高音域	45
リセット	

※ AIオートオン・はっきりオンを選択中は音質調整に入れません。その際はAIオートをオフにして選択してください。

音声モード

- あらかじめシーンに合わせた音声モードが用意されています。
- また、**ユーザー 1 ～ 3**を選ぶと、**低音域～高音域**をお好みに合わせて調整できます。

標準
ダイナミック
映画
スポーツ
アニメ
ニュース
音楽
✓ユーザー 1
ユーザー 2
ユーザー 3

低音域・中音域・高音域

- それぞれの帯域を調整します。

低音域	65
0	100

中音域	50
0	100

高音域	65
0	100

■ 自動音量調整

- ダイナミック**を選ぶと、自動音量調整が働き聞きやすくなります。
- 自動音量調節をしない場合は、**ノーマル**を選んでください。

✓ノーマル

ダイナミック

■ 音量バランス

- 左右の音量バランスを調整します。

音量バランス 中央
左 右

■ 音声同時出力

- 音声出力**端子にヘッドホンなどを接続したときに、**する**に設定すると、テレビ本体のスピーカーとヘッドホン両方から音声を出力します。
しないに設定すると、テレビ本体のスピーカーからは音声を出力しません。

する

✓しない

音声設定 つづき

■ ヘッドホン音量

- 音声出力端子に接続したヘッドホンの音量を調節します。



■ デジタル音声出力



出力ポート

- デジタル音声を出力する端子を設定します。



切：デジタル音声を出力しません。

光デジタル音声：光デジタル音声出力端子から出力します。

HDMI ARC：HDMI 2（ARC対応）入力端子から出力します。

フォーマット

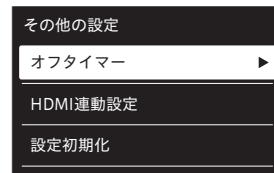
- 出力するデジタル音声のフォーマットを選びます。



自動：テレビ放送からの音声信号を、そのまま出力します。AVアンプなどでサラウンド再生をするときは、こちらを選んでください。

PCM：音声信号をすべてPCMに変換して出力します。オーディオアンプやレコーダー、サウンドスピーカーなど、2チャンネルの音声しか入力できない機器に、デジタル音声信号を出力する場合は、こちらを選んでください。

その他の設定

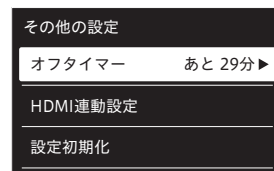


■ オフタイマー

- オフタイマー時間を選んでスタートすることができます。
- 切**を選ぶと、オフタイマーはキャンセルされます。



- すでにオフタイマーが設定されているときは、その他の設定を選んだときに、残り時間が表示されます。



■ HDMI連動設定



HDMI連動

- HDMI入力端子に接続したHDMI連動可能な機器の連動を入／切します。
- ※ HDMI連動機器であっても、連動動作が一部できないことがあります。

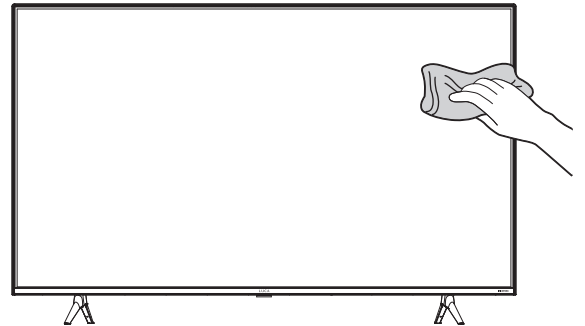
バージョン

- テレビのバージョンが表示されます。



お手入れ

- 乾いた布で拭いてください。



- ※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後はから拭きしてください。
- ※ お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ ベンジンやシンナーは使わないでください。
- ※ また、化学ぞうきんは、注意書きにしたがって使用してください。
- ※ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
- ※ また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ※ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ※ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

入力切替

- 入にすると、HDMIで接続している機器の電源を入れると、テレビの入力がその機器に切り換わります。
- ※ **HDMI連動**が切になっていると、この機能は動きません。
- ※ 接続している機器によっては、対応していない場合があります。

電源オフ

- 入にすると、テレビの電源を切ったときに、HDMIで接続している機器の電源も切れます。

リモコン

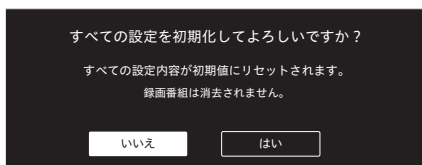
- 入にすると、本機のリモコンでHDMI機器を操作できるようになります。

連動機器一覧

- HDMIで連動する機器の一覧が表示されます。
- ※ 接続している機器によっては、表示されない場合があります。

設定初期化

- **すべての初期化**が表示されたら、**決定**ボタンを押すと、すべての設定が初期化されます。
- 初期化が終了すると、かんたん設定画面に移行します。



- ※ 設定初期化は、入力切替が**テレビ**のときに行ってください。入力切替が**HDMI**のときに行ってしまったときは、初期化終了後、入力を**テレビ**に切り換えてください。
- ※ 上記の方法では、有料放送の契約情報は消去されません。テレビを廃棄または売却するために初期化する場合は、有料放送を契約している放送局に連絡してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある	● 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります	● 故障ではありません。
テレビ本体から「ピシッ」というきしみ音がする	● 部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに音が発生することがある	● 画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
本機の内部から「カチッ」という音がする	● 電源が待機状態のときに、番組情報取得などの動作をするので、内部から「カチッ」という音が聞こえることがある	● 異常ではありません。
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
リモコンが操作できない	● リモコンを本機のリモコン受光部に向けていない	● リモコンを、8m以内の距離、左右30°の範囲で、本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
	● 直射日光や照明の強い光がリモコン受光部に当たっている	● リモコン受光部に強い光を当てないでください。
	● 乾電池が消耗している	● 新しい乾電池に交換してください。(→P12)
	● 乾電池の極性 (⊕ ⊖) が逆になっている	● 正しく入れ直してください。(→P12)
突然電源が切れた	● オフタイマーを設定していた	● オフタイマーの設定を確認してください。(→P22)
テレビの映像が出ない	● アンテナケーブルが正しく接続されていない	● アンテナケーブルの接続を確認してください。
外部機器の映像が出ない	● 外部機器と正しく接続されていない	● 外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	● 電源が入っていない	● 電源を入れてください。
	● 入力切換が合っていない	● 入力切換で適切なものを選んでください。(→P21)

状 態	考えられる理由	処 置
映りが悪い 映像や音声に ノイズが混じる 映像や音声が出なくなることがある 映像が静止することがある	● アンテナケーブルが正しく接続されていない ● アンテナの向きが、風や振動によって変わっている	● アンテナを調整し直し、確実に固定してください。
	● アンテナケーブルが劣化している	● 販売店にご相談ください。
	● 天候による電波の減衰や、強風時にアンテナが揺れている	● 雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、場合によってはまったく受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。
色合いが悪い	● 映像モードが映像と合っていない	● 機器設定＞映像設定＞画質調整＞映像モード (→P41)で適切なものを選んでください。 機器設定 を表示するには、 メニュー ボタンを押してください。(→P40)
	● 画質調整が正しくなされていない	● 機器設定＞映像設定＞画質調整 (→P41)で各項目を適切な設定にしてください。 機器設定 を表示するには、 メニュー ボタンを押してください。(→P40)
テレビや 外部機器の 音が出ない	● 音量が最小になっている	● 音量+ ボタンで音量を調整してください。
	● 「消音」状態になっている	● 消音 ボタン、または音量の + ボタンを押して消音を解除してください。
	● ヘッドホンが接続されている	● ヘッドホンを抜いてください。
サウンドスピーカ ーを接続しても 音が出ない	● デジタル音声の出力ポートが適切に選ばれていない	● 機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞出力ポート でサウンドスピーカーと接続された出力端子を選んでください。(→P44)
	● デジタル音声のフォーマットが適切に選ばれていない	● 機器設定＞音声設定＞デジタル音声出力＞フォーマット でサウンドスピーカーが再生可能なフォーマット(PCM)を選んでください。(→P44)
ヘッドホンを接続しても音が出ない 音が小さい	● ヘッドホン音量が 0 または小さくなっている	● 機器設定＞音声設定＞ヘッドホン音量 (→P44)を大きくしてください。 機器設定 を表示するには、 メニュー ボタンを押してください。(→P40)
110度CS デジタル放送が 受信できない	● 110度CSデジタル放送に対応したアンテナやケーブルが使われていない	● 110度CSデジタル放送に対応したアンテナやケーブルを使用してください。
110度CS 4K デジタル放送が 受信できない	● アンテナ・混合器・分波器・分配器などが、左旋のデジタル放送に対応したものになっていない	● アンテナ・混合器・分波器・分配器などを、左旋のデジタル放送に対応したものに交換してください。

故障かな？と思ったら つづき

状 態	考えられる理由	処 置
引っ越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	● 地域によって放送局のチャンネルが変わる	● 設定＞かんたん設定（→P17）をやり直してください。設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビボタンを押し、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。（→P34）
番組表に載っているのに映らないチャンネルがある	● 初期スキャンをするときに、電波が弱くても地域の放送局をひろってしまうことがある	● 設定＞受信設定＞チャンネルスキャン＞チャンネルリスト編集（→P35）で、番組表に表示するチャンネルにチェックをしてください。設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビボタンを押し、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。（→P34）
番組表で、1つの放送局に1つのチャンネルしか表示されない	● チャンネルリストで1つの放送局に1つのチャンネルだけが表示されるように設定されている	● 設定＞受信設定＞チャンネルスキャン＞チャンネルリスト編集（→P35）で、番組表に表示するチャンネルにチェックをしてください。設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビボタンを押し、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。（→P34）
USBハードディスクが認識されない	● 本機に対応した外付けUSBハードディスクを使っていない	● 本機で動作確認済みの機器をお勧めいたします。動作確認済み機器については、50ページに記載のURLより確認してください。
	● 外付けUSBハードディスクが正しく接続されていない	● 外付けUSBハードディスクを正しく接続してください。（→P18） USBハブを経由した場合は正しく動作しないことがあります。
録画できない	● 外付けUSBハードディスクが本機に登録されていない	● 設定＞カスタム設定＞録画設定＞録画用HDD登録（→P37）で登録を行ってください。設定を表示するには、設定ボタンを押すか、テレビボタンを押し、テレビメニューバーから設定を選んで決定ボタンを押してください。（→P34）
	● 外付けUSBハードディスクの電源が入っていない	● 電源オンが必要な外付けUSBハードディスクの場合は、電源をオンにしてください。
	● 外付けUSBハードディスクの空き容量が不足している	● 録画リストで、不要な番組を選んで削除してください。（→P30）
	● 録画できない映像である	● コピー禁止の番組や、独立データ放送、外部入力からの映像・音声は録画できません。
	● 4K映像に対応していないハードディスクを使用している	● 4K映像を録画するためには、4K映像に対応したハードディスクが必要です。4K映像に対応したハードディスクについては、50ページに記載のURLより確認してください。
録画した番組が再生できない	● 本機以外で再生している	● 本機で録画した番組は、本機以外ではご覧になれません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

品名		4Kチューナー内蔵液晶テレビ
品番		55XQUC35
画面サイズ		55V型 (幅121.0×高さ68.0×対角138.8cm)
本体	寸法 (スタンド 取り付け時)	幅123.5×奥行24.4×高さ78.5cm
	質量	12.5kg
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル：UHF（13～62ch）CATVパススルー対応
		BSデジタル：BS100～BS999
		110度CSデジタル：CS001～CS999
		BS 4K：001～499
	110度CSデジタル 4K：500～999	
チューナー数	地上デジタル／BS・110度CSデジタル×3／BS4K・110度CS4K×2	
画素数（水平×垂直）		3840×2160
スピーカー	チャンネル	2チャンネル
	音声出力	10W+10W
入出力端子	アンテナ端子	地上デジタル×1／BS・110度CSデジタル×1
	HDMI端子	HDMI（Ver.2.0標準規格）×3
	ARC対応 HDMI端子	HDMI 2
	HDMI対応入力 解像度	480p、720p（60Hz）、1080i（60Hz）、1080p（24Hz、30Hz、60Hz）、 3840×2160p（24Hz、30Hz、60Hz）
	音声出力	3.5mmステレオミニジャック×1
		光デジタル音声出力×1
	LAN	LANポート（RJ45）×1 ※データ放送用
	USB（録画専用）	USB3.0 端子×1
サービス用端子	2	
データ放送		双方向データ放送（Broadcast Markup Language）対応
番組表		電子番組表（EPG）対応：8日分受信 7チャンネル5時間分表示（文字小）／7チャンネル3時間分表示（文字中）／5チャンネル2時間分表示（文字大）
録画機能 ※ハードディスク（別売）がないとできません。		録画予約可能
		最大録画予約件数：100
		最大録画番組数：500
電源	電源電圧	AC100V 50／60Hz
	定格消費電力	170W
	待機電力	6.4W
使用環境		温度：0℃～40℃／湿度：20%～80% RH（結露なきこと）
壁掛け金具（別売）ねじ穴寸法		300mm×300mm ねじ：M6×15mm×4本
付属品		リモコン×1、リモコン用単4形乾電池（テスト用）×2、 スタンド×2、スタンド固定用ねじ×4、保証書×1、電源コードセット×1、 取扱説明書（本書）

仕様 つづき

リモコン

品番	LT-ARC10
電源	DC3V（単4形乾電池×2）
質量	114g（乾電池含まず）
操作距離	約8m（直進）

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ このテレビは日本国内専用です。海外では使用できません。

動作確認済み外付けUSBハードディスクについて

動作確認済み外付けUSBハードディスクは、次のアイリスオーヤマサポートページをご覧ください。

URL： https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/products/tv/hdd_compatible.html



ライセンス・商標などについて

 **DOLBY AUDIO™**


HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

 **ACCESS®**

NetFront® Browser BE

この製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビー、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーの商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、及びHDMIロゴは、米国及びその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

本製品は株式会社ACCESSのNetFrontBrowserを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
©2018ACCESS CO.,LTD.All rights reserved.

本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

その他、取扱説明書に記載されている社名・商品・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

システムアップデートについて

商品をより快適に使用いただくために、システムアップデートを行うことがあります。

- システムアップデートのための準備が完了しているときは、電源を入れたときに次のような画面が表示されます。



- 更新する** を選択するとシステムのソフトウェアが最新の状態に更新されます。
- ネットワークに接続して使用している場合、ネットワークからもアップデートすることができます。詳しくは以下のアイリスオーヤマサポートページをご覧ください。

URL : https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/products/tv/software_update.html



長年ご使用のテレビの点検を！		
愛情点検	こんな症状はありませんか	● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなった り、こげくさいにおいがする ● 本体に触れるとピリピリ電気をを感じる ● 電源を入れても、画像や音が出ないことがある ● 電源を切っても、画像や音が消えないことがある ● 内部に水や異物が入った
		故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。 ご使用中止

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品及び修理に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料) **0800-919-0770**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください